



# PLATFORM-B<sup>+</sup>

モーター式フェーダー内蔵、音楽制作用  
MIDI/オーディオコントロールサーフェス



ユーザーズマニュアル





**警告**

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

### 安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

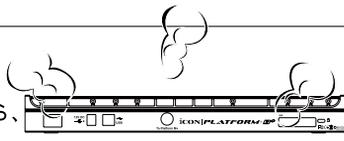
### 故障したら使わない

本体やACパワーアダプター、充電器などの動作がおかしくなったり、破損しているのにお気付きの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口へ修理をご依頼ください。

### 万一、異常が起きたら

- ① アイコンサービスセンター
- ② USBケーブルを抜く
- ③ お買い上げ店またはアイコンサービス窓口へ修理を依頼する

変な音・  
においがしたら、  
煙が出たら



### 警告表示の意

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **警告**

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じることがあります

 **注意**

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の器具に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号			
行為を禁止する記号			
行為を指示する記号	プラグをコンセントから抜く		

 **警告**   下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの となります。

### 分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

### 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなっていないので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご相談ください。

# 内容

はじめに .....	4
付属品をご確認ください .....	4
お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください .....	5
機能 .....	6
上面パネルレイアウト .....	7
サイドパネルのレイアウト .....	11
使用法 .....	12
(Connected with Platform M+ and Platform X+ (1 - 3units)) .....	12
Cubase .....	16
Pro Tools .....	18
Logic pro .....	19
Ableton Live .....	21
使用法 (PlatformM+ と接続されています) .....	22
Platform B+ コントローラの接続 .....	22
Cubase .....	24
Nuendo .....	25
Logic Pro .....	26
Samplitude .....	27
Bitwig .....	29
Reason .....	30
Reaper .....	31
Studio One .....	32
Ableton Live .....	33
Pro Tools .....	34
Audition .....	35
Sonar .....	36
使用法 (スタンドアロン) .....	38
Platform B+ コントローラの接続 .....	38
Cubase .....	40
Nuendo .....	41
Logic Pro .....	42
Samplitude .....	43
Bitwig .....	45
Reason .....	46
Reaper .....	47
Studio One .....	48
Ableton Live .....	49
Pro Tools .....	50
Audition .....	51
Sonar .....	52
www.iconproaudio.com の個人ユーザーページから、Windows ドライバをダウンロードします .....	54
Windows に iMap™ をインストールする .....	55
iMap™ による DAW モードの割り当て (Mackie Control/HUI) または MIDI 機能の定義 .....	57
ユーザー定義を選択 .....	57
iMap™ を使った DAW モード (Mackie control/LogicPro/HUI) の割り当て .....	58
iMap™ を使用したユーザー定義モードでの MIDI メッセージの割り当て .....	60
iMap™ を使用したユーザー定義モードでの MIDI メッセージの割り当て .....	62
iMap™ のその他の機能 .....	63
ファームウェアのアップグレード .....	64
デフォルト工場設定に戻す .....	67
製品仕様 .....	68
修理について .....	69

# はじめに

ICON ProAudio Platform B+ MIDI/ オーディオコントロールサーフィスーをお買い上げいただき、ありがとうございます。弊社はお客様に本製品を末永く御愛用いただけるものと確信いたしておりますが、万一お客様にご満足いただけない場合でも、ご満足いただけるよう努めて参ります。

本書には、Platform B+ MIDI/ オーディオコントロールサーフィスの特徴、フロントパネル、サイドパネルの詳しい解説と、設定方法、使用方法、そして主要諸元が記載されています。

次のリンクのサイトから製品を登録してください：[www.iconproaudio.com/registration](http://www.iconproaudio.com/registration) :

次の手順に従ってください。まず、デバイスのシリアル番号と個人情報などを記入します。[www.iconproaudio.com](http://www.iconproaudio.com) にてオンラインで製品をご登録いただくと、サービスやアフターセールスサポートを弊社のヘルプセンターからお受けになることができます。また、個人製品ページでお客様のアカウントに登録済み製品が表示されるので、そこでお使いのデバイスのファームウェア/ドライバのアップグレード、ソフトウェアバンドル、ユーザーマニュアルのダウンロードなど行うことができます。

他の電子製品と同様、本製品につきましてもご購入いただきました際の梱包材一式を保管していただきますようお願い申し上げます。万一修理のため本製品を弊社に返送していただく場合は、製品ご購入時の梱包材（あるいはそれと同等の梱包材）が必要となります。

本製品は、適切に整備・お手入れをしていただければ、故障することなく末永くご利用いただけます。後日照会させていただくため、シリアルナンバーを下欄に控えていただけますよう、お願い申し上げます。

## 付属品をご確認ください

- Platform B+ USB MIDI コントローラー x 1 個
- Quick Start Guide x 1
- USB2.0 ケーブル x 1
- 電源アダプター x 1pc

# お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください

## 1. お使いのデバイスのシリアル番号を確認してください

<http://iconproaudio.com/registration> に進むか、下の QR コードをスキャンします。



画面に、お使いのデバイスのシリアル番号など、請求された情報を入力します。「Submit」をクリックします。

形式番号やシリアル番号などのデバイス情報を表示したポップアップウィンドウが現れます。「Register this device to my account」をクリックします。別のメッセージが表示された場合はアフターセールスサービスチームまでご連絡ください。

## 2. 既存ユーザーの方は、ご自分の個人アカウントページにログインします。未登録の方は新規ユーザーとして登録してください。

既存ユーザーの場合：ユーザー名とパスワードを記入して、個人ユーザーページにログインしてください。

新規ユーザーの場合：「Sign Up」をクリックして、情報をすべて記入してください。

## 3. 役に立つ資料をダウンロードする

このページのアカウントに、登録済みデバイスがすべて表示されます。製品ごとにドライバ、ファームウェア、各言語版のユーザーマニュアル、バンドルされたソフトウェアなどが表示されるので、これらをダウンロードすることができます。デバイスのインストールを開始する前に、ドライバなどの必要なファイルをダウンロードしておいてください。

# 機能



- PlatformM+ を強力なコントローラに即座に転換します
- 異なる DAW 機能を制御する 50 つの照明付き機能ボタンがあります
- 10 種類以上の人気 DAW をサポートします
- スタンドアロン・デバイスとして使用できるようにする独立した USB コネクタを備えています
- PlatformM+ に直接接続できるようにする拡張コネクタを備えています
- Cubase/Nuendo, LogicPro, Digital Performer, FL Studio, Samplitude, Reaper, Studio One, Bitwig, Reasons, ProTools, Sonar, Audition, Ableton Live and User define など、各種 DAW silicon オーバーレイが付属しています。
- Windows XP、Vista(32ビットおよび64ビット)、Windows 7(32ビットおよび64ビット)、Windows 8(32ビットおよび64ビット)、Windows 10(32ビットおよび64ビット)、Mac OSX (IntelMac) クラス・コンプライアント
- 高速 USB 2.0 対応
- iMap -セルフ MIDI マッピングソフトウェアが、ユーザー定義モード用に提供されます (MIDI 学習)
- USB 接続と iMap ソフトウェアで簡単にファームウェア・アップグレードが可能。
- 製造品質に優れた、Kensington ロックポート搭載の堅牢なメタルケーシング
- 12V/2.5A 電源アダプター付属

# 上面パネルレイアウト



**注意：**PlatformB+ を最大限に活用するには、PlatformM+ に接続して使用してください。以下の機能を使用するには、両方のユニットを使用してください。

**注意：**DAW によって機能がわずかに異なることがあります。各機能については DAW の取扱説明書をご覧ください。ご使用の DAW に合わせて添付のラベルテンプレートを重ね合わせてください。以下の説明は、Apple Logic™ の動作機能に基づいています。

デバイスの電源をオンにした後、「LogicPro」ボタンを押して、Logic Pro モードを選択します。PlatformM+ に LogicPro モードが選択されている場合、PlatformB+ は自動的に LogicPro モードに切り替わります。その後、LogicPro シリコン・オーバーレイを PlatformB+ 上に置くことができます。

また、さまざまな DAW の操作方法を示すチュートリアル・ビデオが付属の DVD に保存されています。チュートリアル・ビデオは、弊社のウェブサイトの PlatformB+ 製品ページでもご覧いただけます。

## 1) DAW モード選択部

1. Nuendo/Cubase – MCP
2. Digital Performer – MCP
3. FL Studio – MCP
4. SamplitudePro – MCP
5. Reaper – MCP
6. Studio One – MCP
7. Bitwig – MCP
8. Reasons – MCP
9. Sonar – MCP
10. Audition – MCP
11. Ableton Live – MCP
12. LogicPro – Logic Pro
13. ProTools - HUI

(**ヒント:** PlatformB+ と PlatformM+ が接続されている場合、PlatformB+ は自動的に PlatformM+ と同じ DAW モードに切り替わります。)

(**注意:** Platform M+ / Platform B+ ファームウェアは随時更新されるので、現在のリストに表示されていない DAW が追加サポートされることがあります。当社の公式 HP をご覧の上、PlatformB+ ファームウェアをダウンロードして更新してください。)

以下に説明されている機能については、LogicPro シリコン・オーバーレイを PlatformB+ 上に置いてください。

## 2) VPot 割り当て

**ヒント:** これらの機能は、いつもチャンネル・ノブと共に使用されます。

トラック・ボタン	トラック機能を有効にします。チャンネル・ノブを回して、対応するトラックの音量を調節します。
送信・ボタン	このボタンを押して、各トラックに送信を割り当てます。チャンネルを回してバスを調節し、このボタンを押して割り当てを行います。
パン/サラウンド・ボタン	パン機能を有効にします。チャンネル・ノブを回して、対応するトラックのパン値を調節します。
プラグイン・ボタン	このボタンを押して、各トラックにプラグインを割り当てます。プラグインが割り当てられ、特定のプラグイン・ウィンドウに入ると、他のチャンネル・ノブを使用して異なるプラグイン・パラメータを調節します。また一部のプラグインに対しては、「ズーム」ボタンを囲む4つの矢印ボタンも使用されます。
EQ ボタン	このボタンを押して、各トラックの EQ 値を調節します。EQ ウィンドウに入ると、他のチャンネル・ノブを使用してさまざまな EQ パラメータを調節します。「ズーム」ボタンを囲む4つの矢印ボタンも使用されます。
楽器ボタン	このボタンを押して、楽器トラックのパラメータを調節します。

## 3) ユーザー定義制御ボタン (F1 ~ F8)

F1-F8 ボタン	これらのボタンの機能については、本マニュアルの機能リストを参照してください。
-----------	--

## 4) グローバル・ビュー

**ヒント:** グローバル・ビュー機能を使用するには、まずグローバル・ビュー・ボタンを有効にしてください。

グローバル・ビュー・ボタン	このボタンを有効にしてグローバル・ビュー機能モードに入り、以下のようにグローバル・ビュー機能を使用します。
MIDI トラック・ボタン	- このボタンを押して「MIDI トラック」ビューに入ります。「MIDI トラックのみが画面に表示されます。
入力ボタン	このボタンを押して「入力」ビューに入ります。「入力」トラックのみが画面に表示されます。

オーディオ・トラック	このボタンを押して「オーディオ・トラック」ビューに入ります。「オーディオ」トラックのみが画面に表示されます。
オーディオ楽器ボタン	このボタンを押して「オーディオ楽器」ビューに入ります。「オーディオ楽器」トラックのみが画面に表示されます。
補助ボタン・ボタン	このボタンを押して「補助」ビューに入ります。「補助」トラックのみが画面に表示されます。
バス・ボタン	このボタンを押して「バス」ビューに入ります。「バス」トラックのみが画面に表示されます。
出力ボタン	このボタンを押して「出力」ビューに入ります。「出力」トラックのみが画面に表示されます。
ユーザー・ボタン	このボタンを押して「ユーザー」ビューに入ります。「ユーザー」トラックのみが画面に表示されます。

## 5) ユーティリティ

保存	DAW の保存機能を有効にします。
元に戻す	DAW の取り消し機能を有効にします。
Cancel ボタン	DAW のキャンセル機能を有効にします。
Enter ボタン	DAW の入力機能を有効にします。

## 6) 自動化セクション

トリム	現在何も割り当てられていません。
タッチ・ボタン	これを押すと、選択されたトラックの自動化が「タッチ」になります。
ラッチ	これを押すと、選択されたトラックの自動化が「ラッチ」になります。
グループ	これを押すと「グループ」編集モードになります。

## 7) モーター式フェーダーコントロールボタンセクション

FLIP (フリップ) ボタン	FLIP ボタンを押すと、モーター式フェーダーとロータリーエンコーダー式つまみのパラメータ設定が入れ替わります。
-----------------	--

## 8) ズームコントロールボタンセクション

ZOOM (ズーム) ボタン	通常、ZOOM ボタンは、下で説明する矢印ボタンと一緒に、DAW アプリケーションウィンドウの中を拡大または縮小するために使用します。
UP (アップ) ボタン	UP ボタンは、DAW アプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のナビゲーション (上方向への移動) に使用します。あるいは、Zoom 機能と併用すると垂直方向に拡大します。

DOWN (ダウン) ボタン	DOWN ボタンは、DAW アプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェイス (GUI) のナビゲーション (下方方向への移動) に使用します。あるいは、Zoom 機能と併用すると垂直方向に縮小します。
LEFT (左) ボタン	LEFT ボタンは、DAW アプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェイス (GUI) のナビゲーション (左方向への移動) に使用します。あるいは、Zoom 機能と併用すると水平方向に拡大します。
RIGHT (右) ボタン	RIGHT ボタンは、DAW アプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェイス (GUI) のナビゲーション (右方向への移動) に使用します。あるいは、Zoom 機能と併用すると水平方向に縮小します。

## 9) セクションの編集

シフト・ボタン	このボタンを押して、次のレイヤの機能ボタン F9 ~ F16 に切り替えます。
オプション・ボタン	- 組み合わせボタンです。別のボタンと共に使用して、さまざまな機能を実行します。実行できる機能については、本マニュアルの機能リストを参照してください。
Alt ボタン	組み合わせボタンです。別のボタンと共に使用して、さまざまな機能を実行します。実行できる機能については、本マニュアルの機能リストを参照してください。
コントロール	組み合わせボタンです。別のボタンと共に使用して、さまざまな機能を実行します。

## 10) 表示部

SMPTE/BBT ボタン	このディスプレイには、SMPTE または BBT フォーマットで、プロジェクトの時間ロケーションが表示されます。
---------------	--

## 11) その他のセクション

ドロップ	「ドロップ」を切り替えます。
交換	「交換」を切り替えます。
クリック	メトロノームのクリックを録音または再生します。
ソロ	選択されたトラックのトラック・ソロを切り替えます。
マーカー・ボタン	次の各マーカー・モードを切り替えます。
微調整	微調整モードを切り替えます。

# サイドパネルのレイアウト



## 1. USB ポート

PlatformB+ をスタンドアロン・デバイスとして使用している場合は、この USB ポートを通じて PlatformB+ を Mac/PC に接続してください。スタンドアロン・デバイスとして使用していない場合は、接続する必要がありません。

## 2. 拡張ポート

付属のケーブルで PlatformB+ を PlatformM+ に接続します。

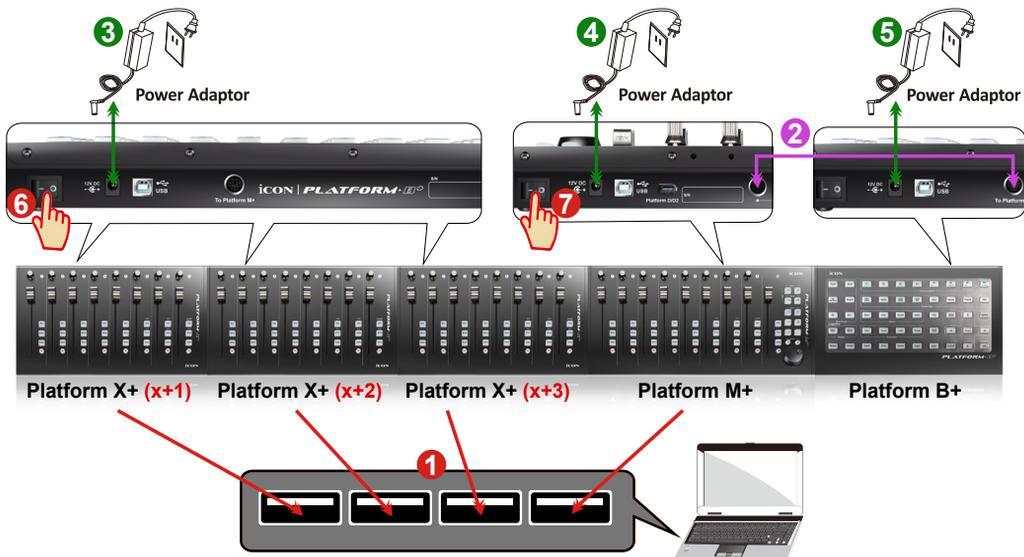
## 3. 12V/0.35A 電源アダプター

ここに、付属の電源アダプターを接続します。

(**注意**: Platform B+ は、付属の電源アダプターを接続しなければ動作しません。USB バス電源では、Platform B+ を動作させるための十分な電源を供給することはできません。)

# 使用法

## (Connected with Platform M+ and Platform X+ (1 - 3units))



## 2 付属のケーブルで PlatformB+ を PlatformM+ に接続します。

付属のケーブルを使用して、拡張ポート経由で PlatformB+ と PlatformM+ のデバイスを接続します。

## 1 PlatformM+ で DAW を選択します

まず PlatformM+ の電源を入れ、以下の指示に従って DAW を選択してください：

(注意： Platform M+ は最後に選択された DAW モードを記憶し、スイッチを入れてから数秒後に同じモードを再入力します。(すなわち、最後に使用したモードを再使

MCP	LogicPro	HUI	UserDefine
1. Nuendo/Cubase	Logic Pro	ProTools	User self mapping with iMap
2. Digital Performer			
3. FL Studio			
4. SamplitudePro			
5. Reaper			
6. Studio One			
7. Bitwig			
8. Reasons			
9. Sonar			
10. Audition			
11. Ableton Live			

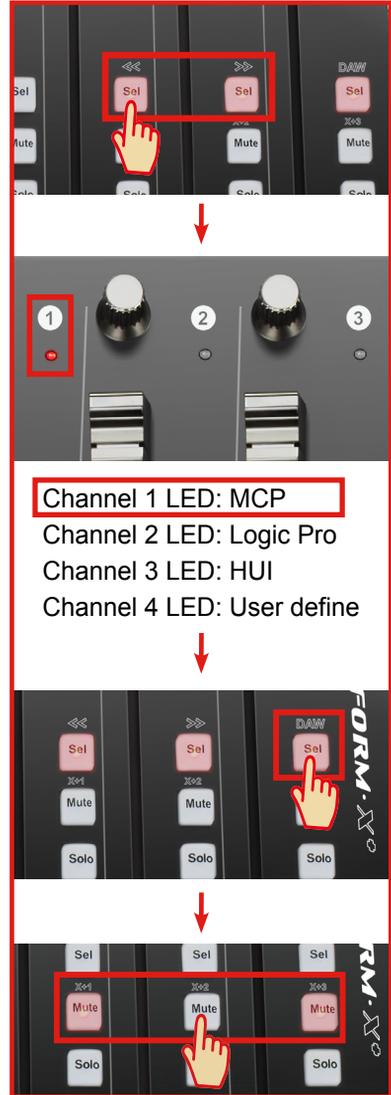
用する場合には、DAW モードを選択する必要はありません。)

その後、PlatformB+ の電源を入れると、PlatformM+ と同じ DAW モードに切り替わります。

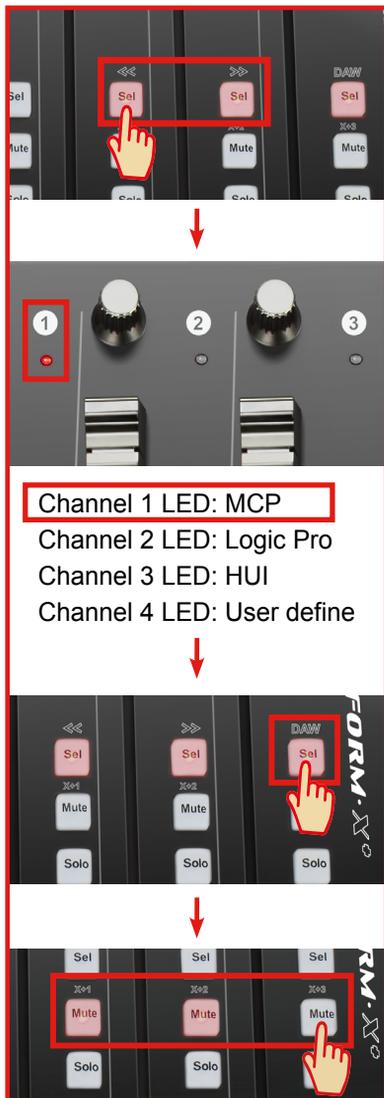
## 8 Platform X+ (X+1)



## 9 Platform X+ (X+2)



## 10 Platform X+ (X+3)



## 11 Platform M+



## 12 Platform B+



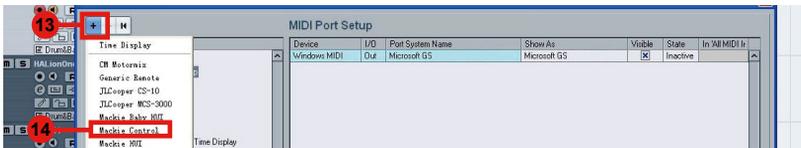
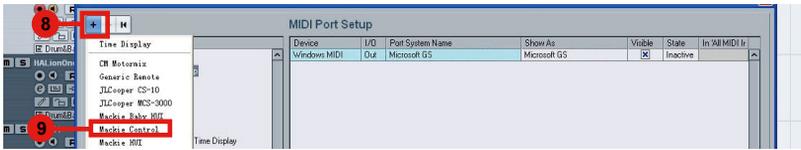
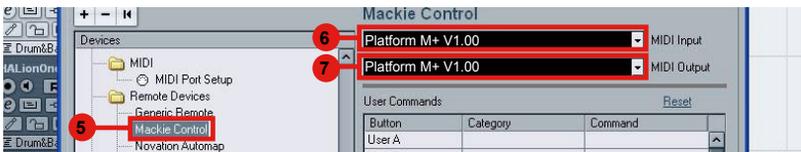
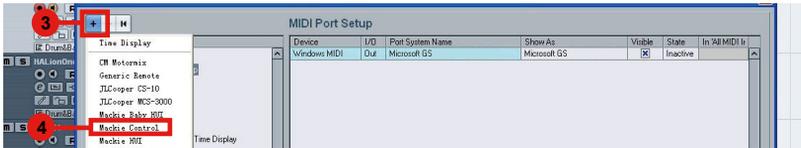
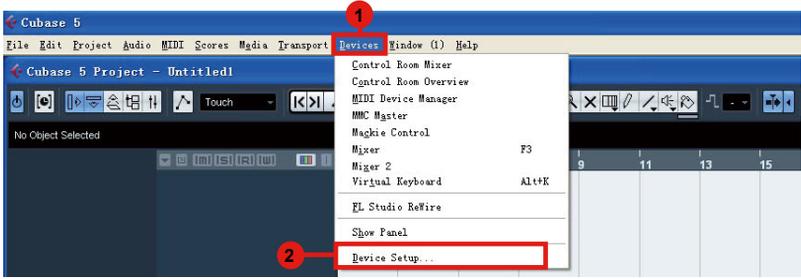
### 13. DAW のセットアップ

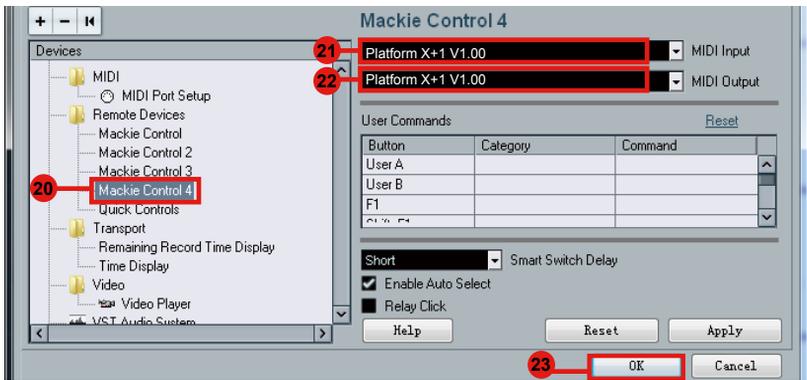
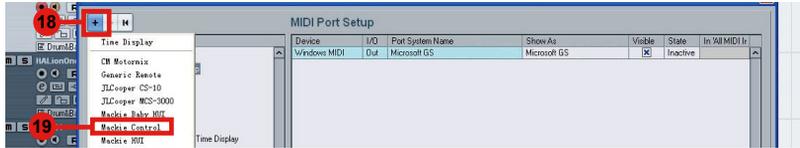
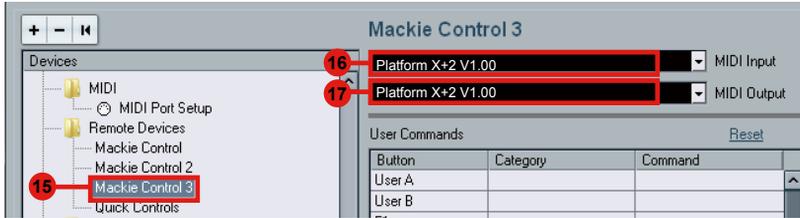
Platform M+, Platform X+ & Platform B には、Mackie Control、LogicPro と HUI プロトコルが内蔵されています。そのため DAW でデバイスを設定する際に起こり得るトラブルを避けることができます。お使いのソフトウェアの「MIDI コントローラー」に「Mackie Control」または「HUI」デバイスを追加します。Mackie Control、LogicPro または HUI デバイスを追加したら、お使いの DAW の MIDI 入出力デバイスとして Platform B+ コントローラーを選択します。

( **注意** : Platform B+ は Platform M+ の一部として認識されるため、ハードウェア・リストには Platform M+ のみが表示されます。 )

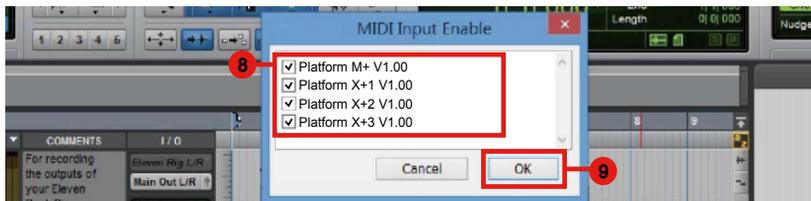
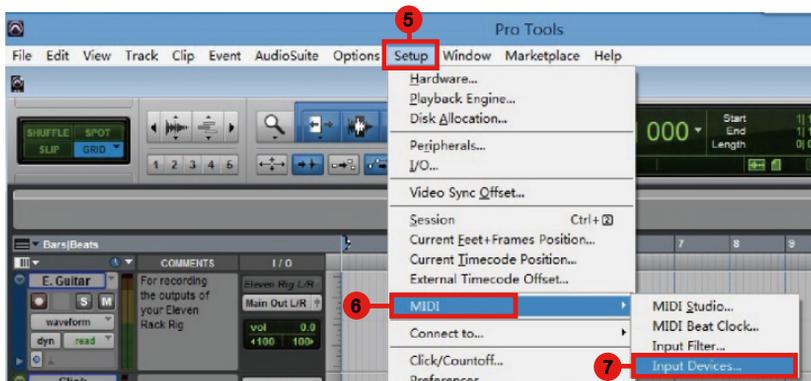
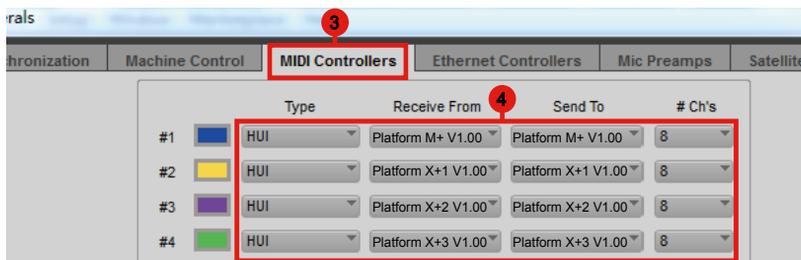
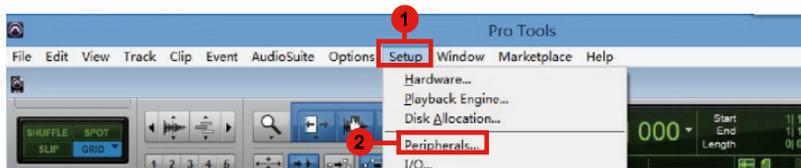
( **ヒント** : 当社のウェブサイト ([www.iconproaudio.com](http://www.iconproaudio.com)) もご覧ください。また、各コントローラー (Platform B+) 製品ページの「Setup デモ」セクションには、種々の DAW の設定法を示した図が記載されています。Setup デモリストに掲載されていない DAW に関しては、お使いのソフトウェアのユーザーマニュアルでハードウェアの設定を参照してください。 )

# Cubase

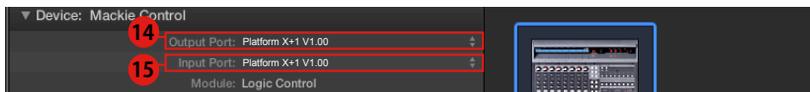
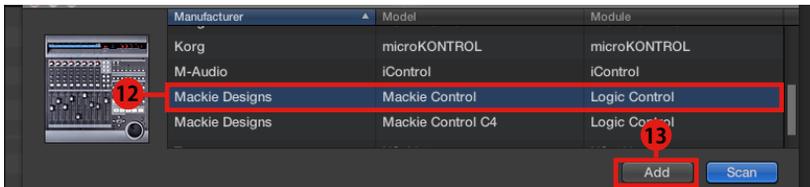
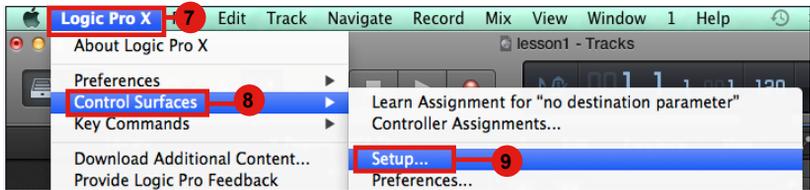


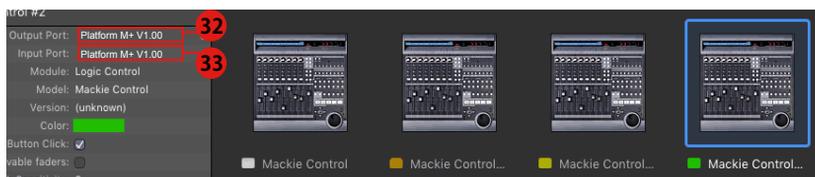
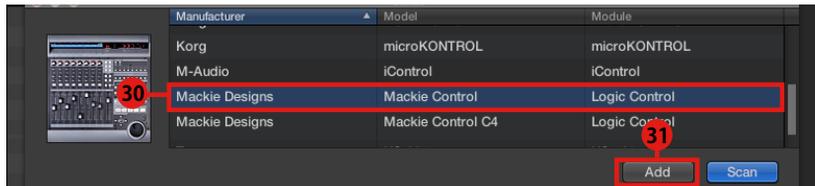
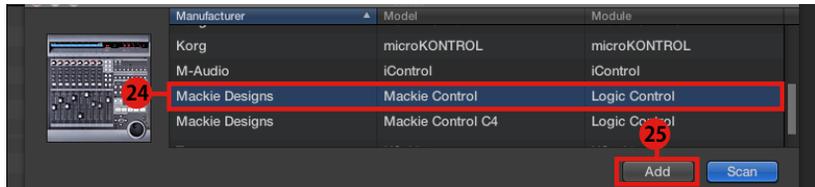
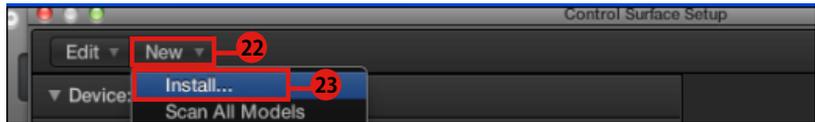
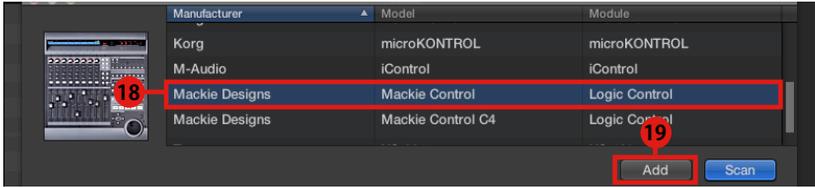


# Pro Tools

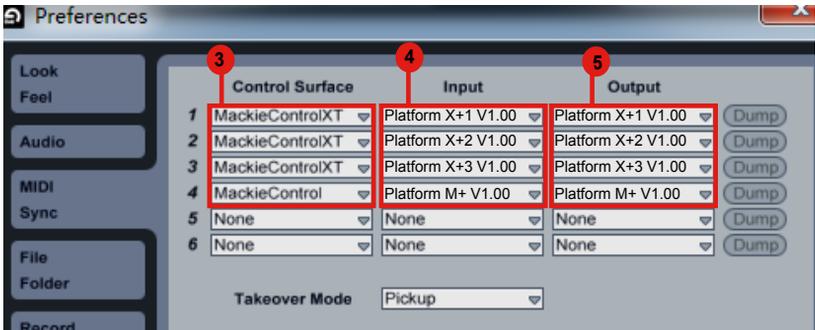
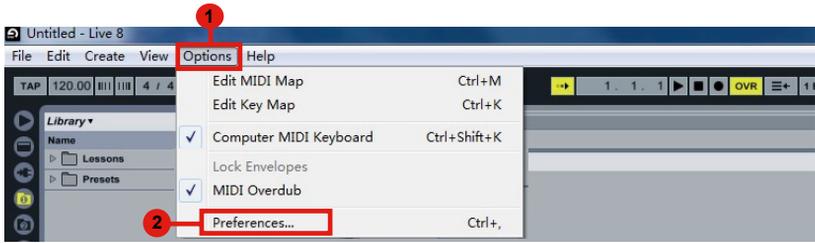


# Logic pro

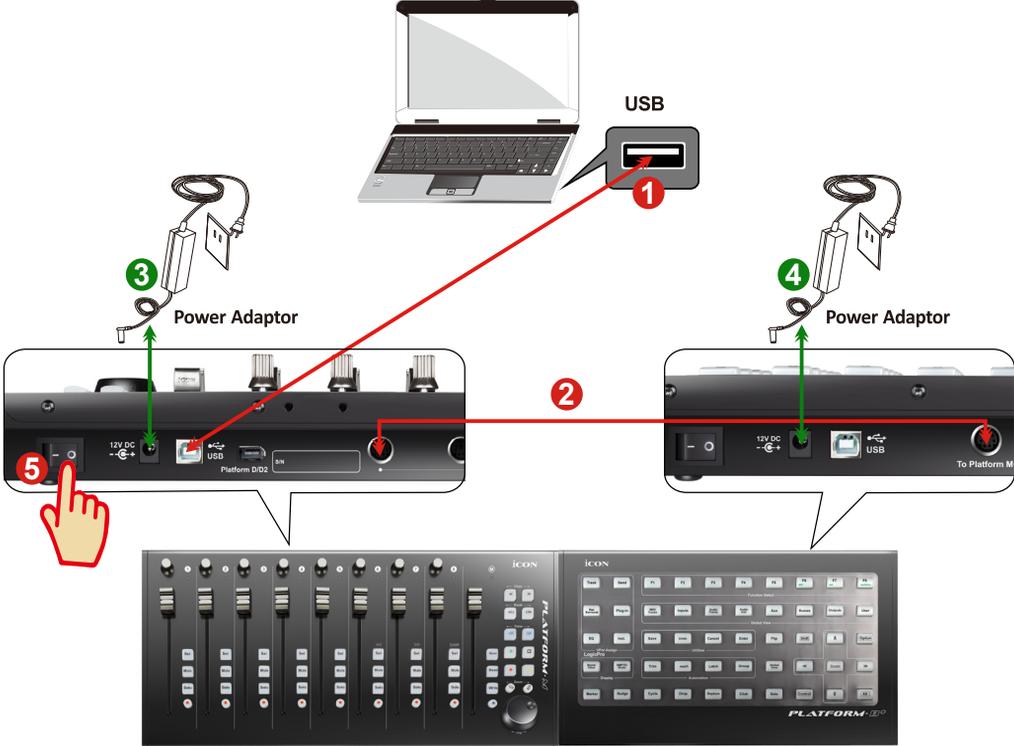




# Ableton Live



# 使用法 (PlatformM+ と接続されています) Platform B+ コントローラの接続



## 6 Platform M+



## 7 Platform B+



## 2 付属のケーブルで PlatformB+ を PlatformM+ に接続します。

付属のケーブルを使用して、拡張ポート経由で PlatformB+ と PlatformM+ のデバイスを接続します。

## 6 で DAW を選択します

まず PlatformM+ の電源を入れ、以下の指示に従って DAW を選択してください：

MCP	LogicPro	HUI	UserDefine
1. Nuendo/Cubase	Logic Pro	ProTools	User self mapping with iMap
2. Digital Performer			
3. FL Studio			
4. SamplitudePro			
5. Reaper			
6. Studio One			
7. Bitwig			
8. Reasons			
9. Sonar			
10. Audition			
11. Ableton Live			

( **注意** : Platform M+ は最後に選択された DAW モードを記憶し、スイッチを入れてから数秒後に同じモードを再入力します。(すなわち、最後に使用したモードを再使用する場合には、DAW モードを選択する必要はありません。)

その後、PlatformB+ の電源を入れると、PlatformM+ と同じ DAW モードに切り替わります。

## 8. DAW のセットアップ

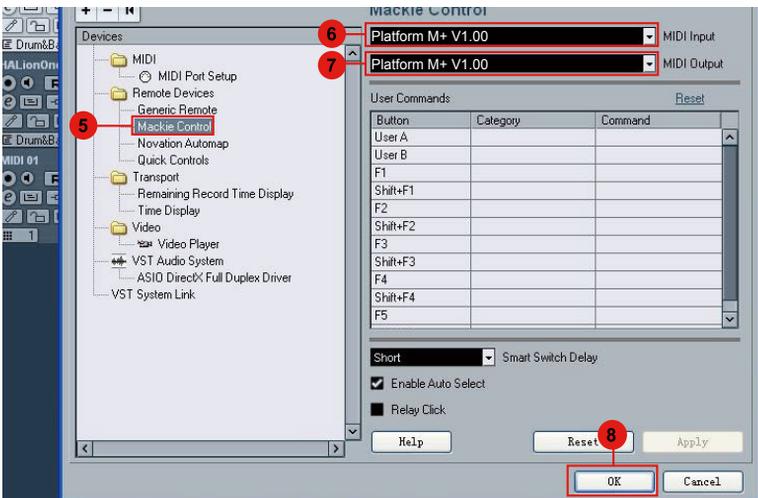
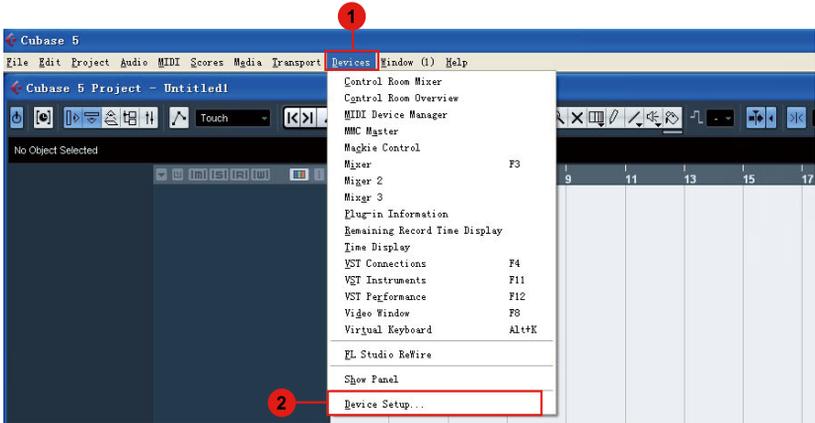
Platform M+, Platform X+ & Platform B には、Mackie Control、LogicPro と HUI プロトコルが内蔵されています。そのため DAW でデバイスを設定する際に起こり得るトラブルを避けることができます。お使いのソフトウェアの「MIDI コントローラー」に「Mackie Control」または「HUI」デバイスを追加します。Mackie Control、LogicPro または HUI デバイスを追加したら、お使いの DAW の MIDI 入力デバイスとして Platform B+ コントローラーを選択します。

( **注意** : PlatformB+ は PlatformM+ の一部として認識されるため、ハードウェア・リストには PlatformM+ のみが表示されます。)

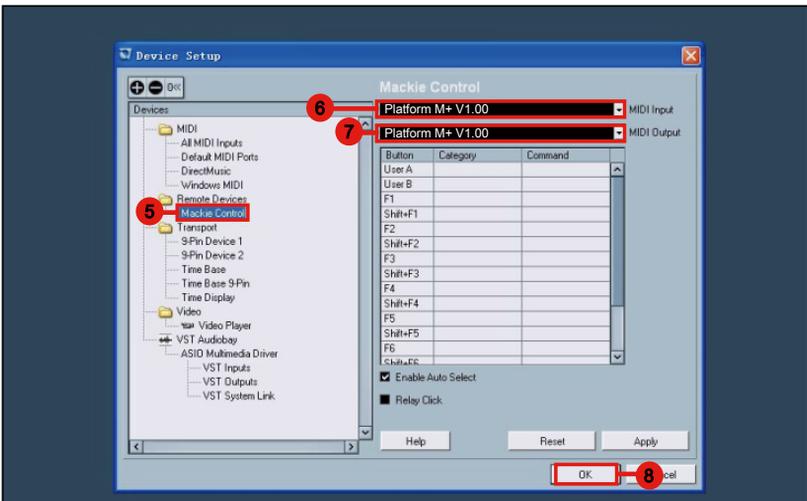
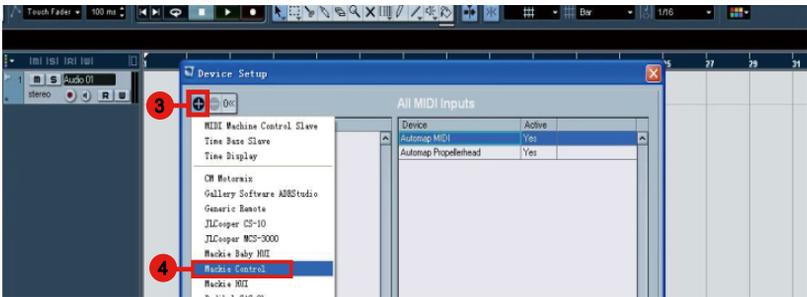
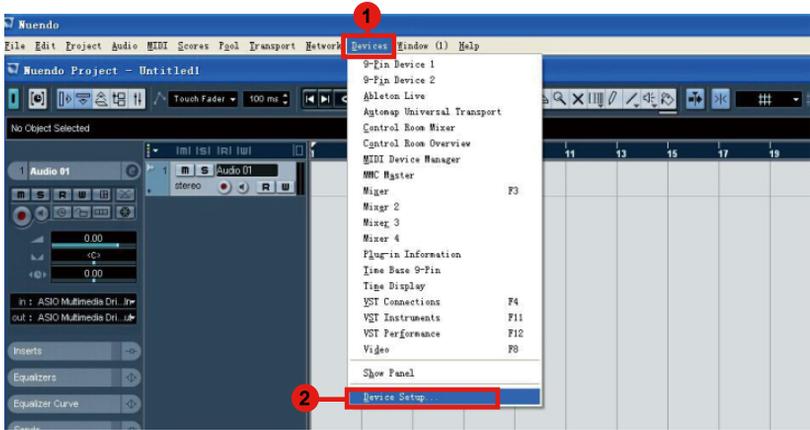
( **ヒント** : 当社のウェブサイト ([www.iconproaudio.com](http://www.iconproaudio.com)) もご覧ください。また、各コントローラー (Platform B+) 製品ページの「Setup デモ」セクションには、種々の DAW の設定法を示した図が記載されています。

Setup デモリストに掲載されていない DAW に関しては、お使いのソフトウェアのユーザーマニュアルでハードウェアの設定を参照してください。)

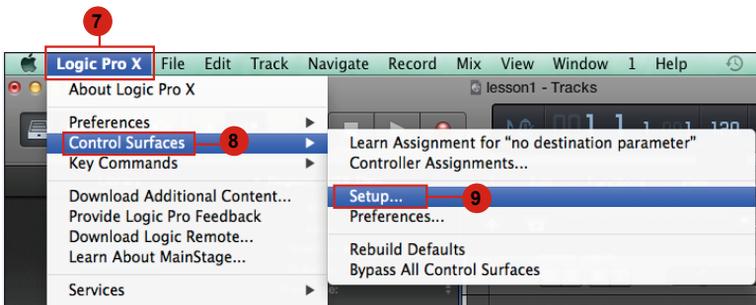
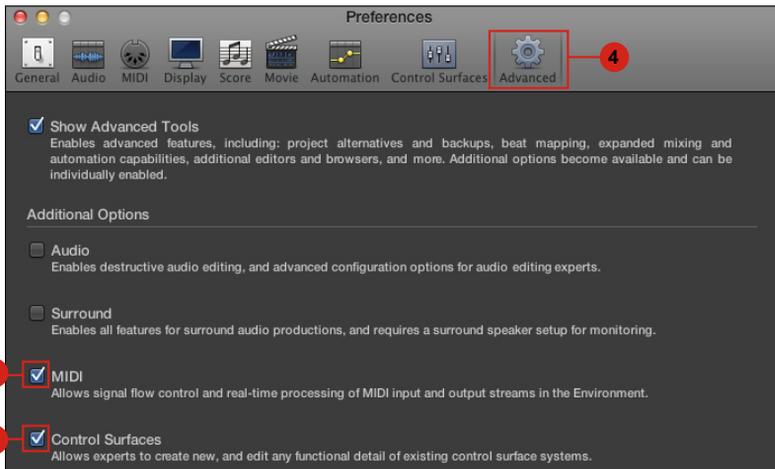
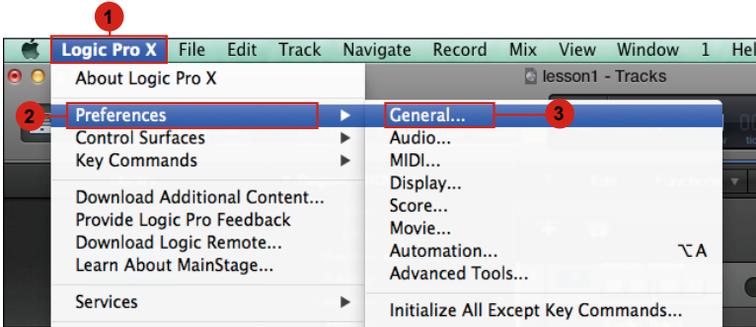
# Cubase

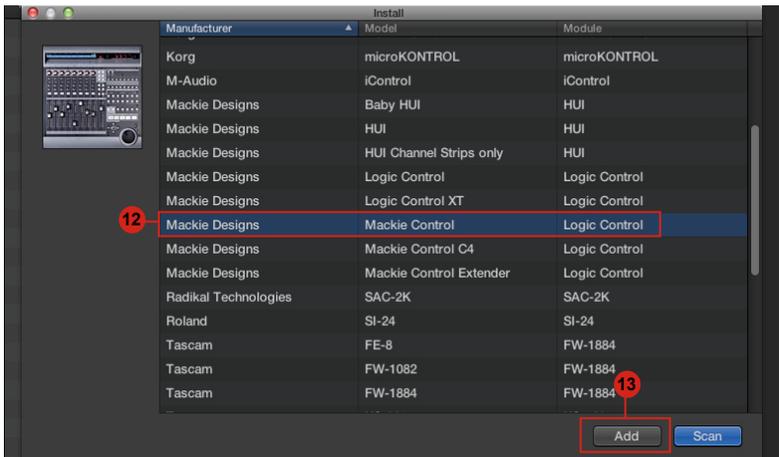


# Nuendo

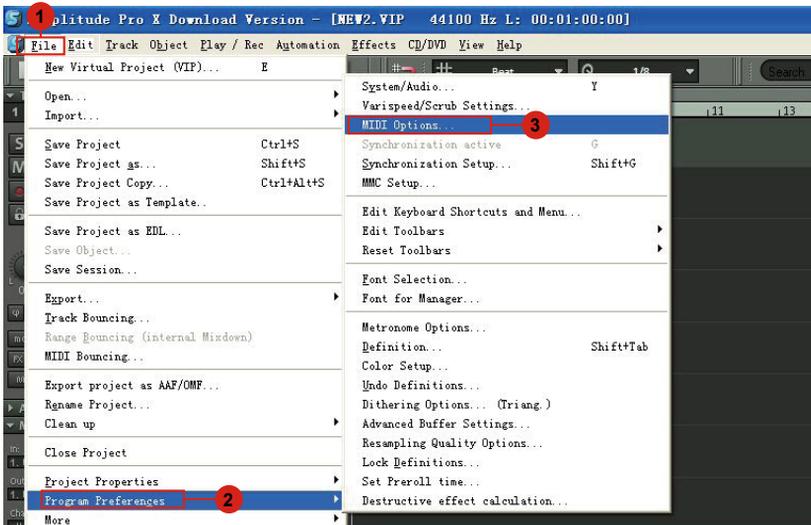


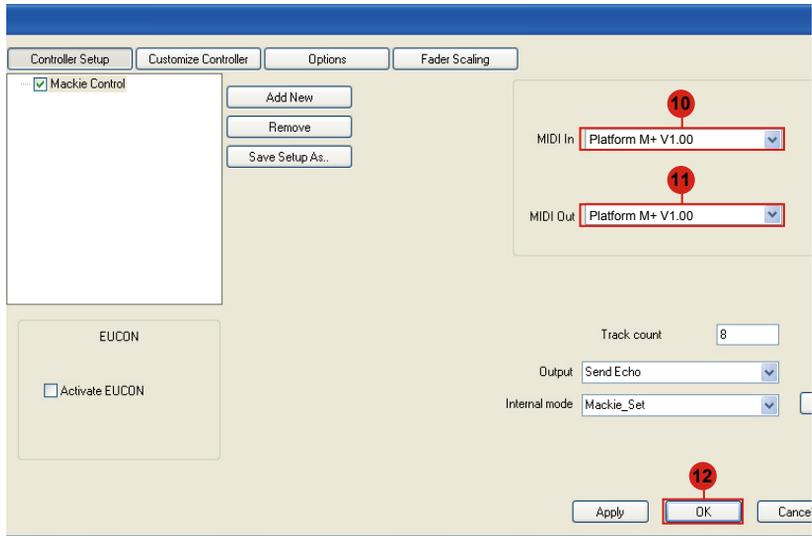
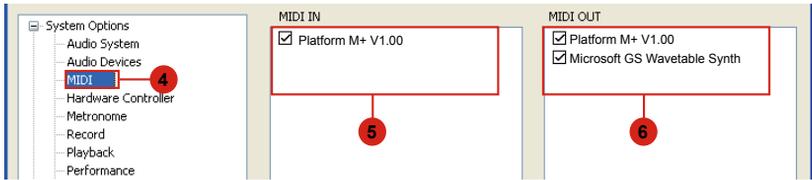
# Logic Pro

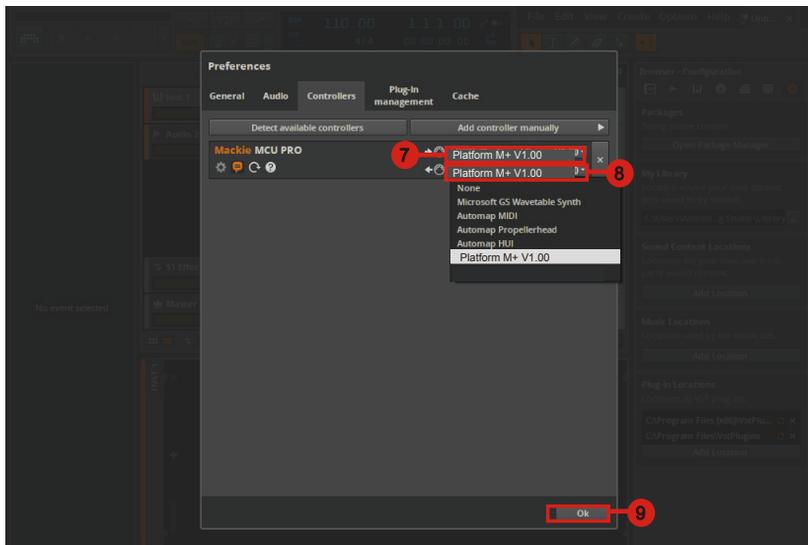
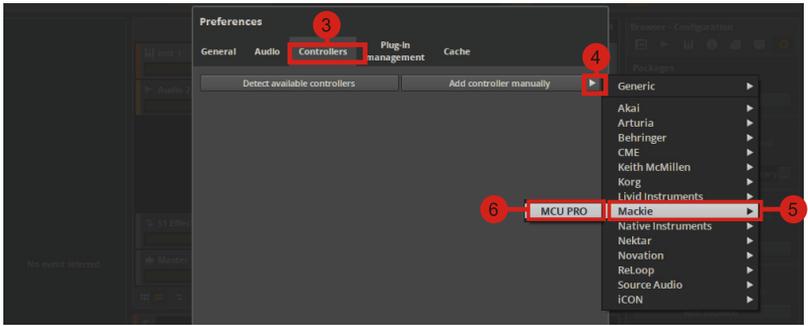
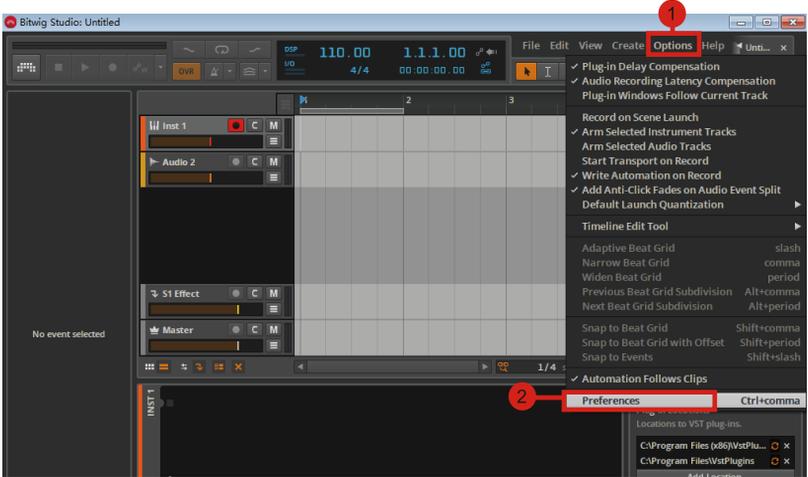




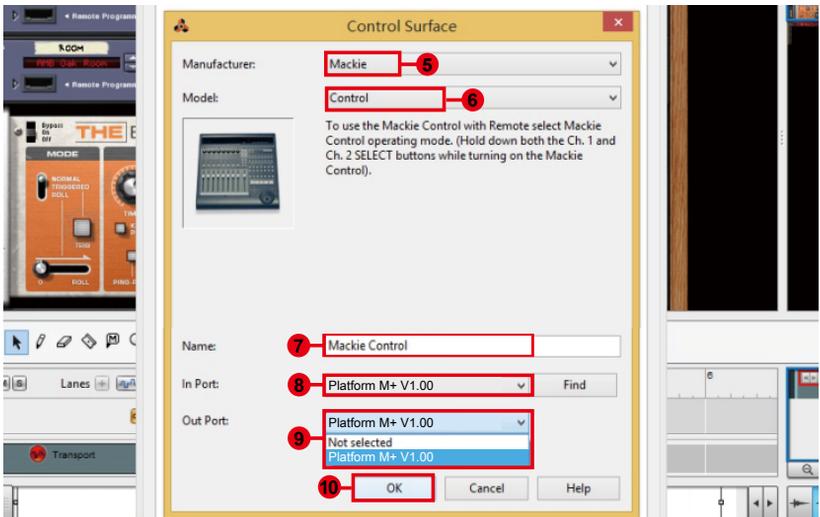
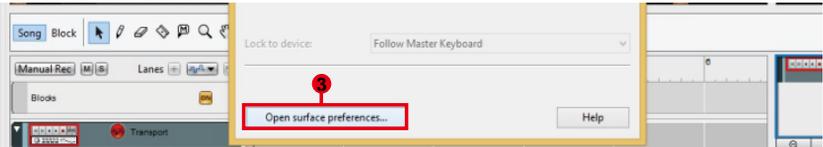
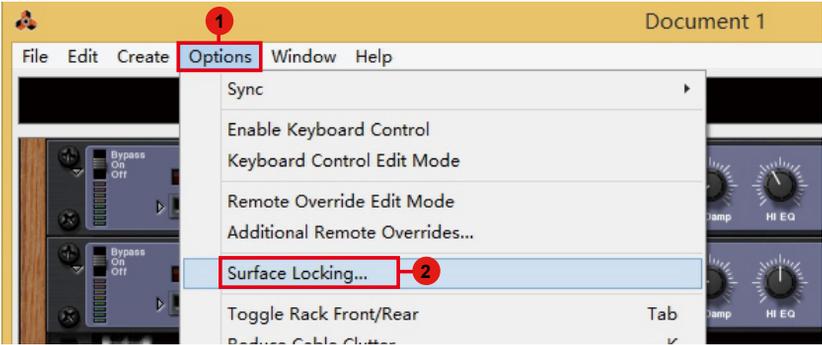
## Samplitude



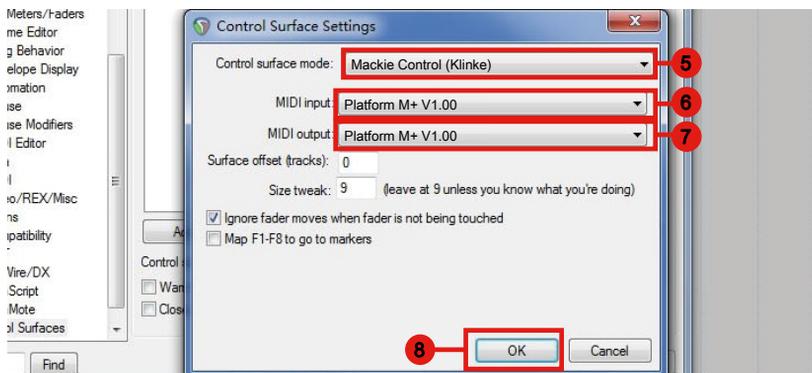
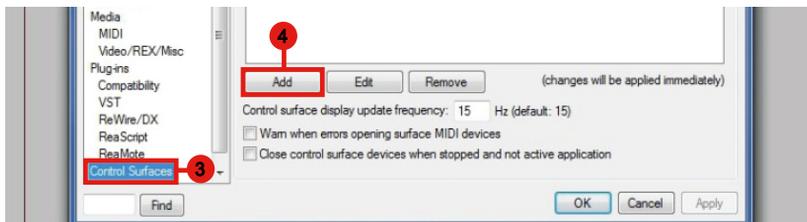
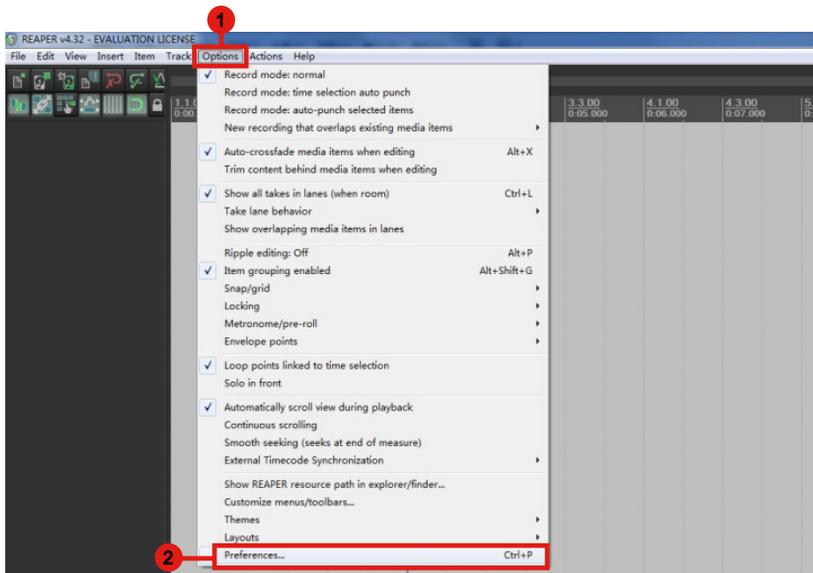




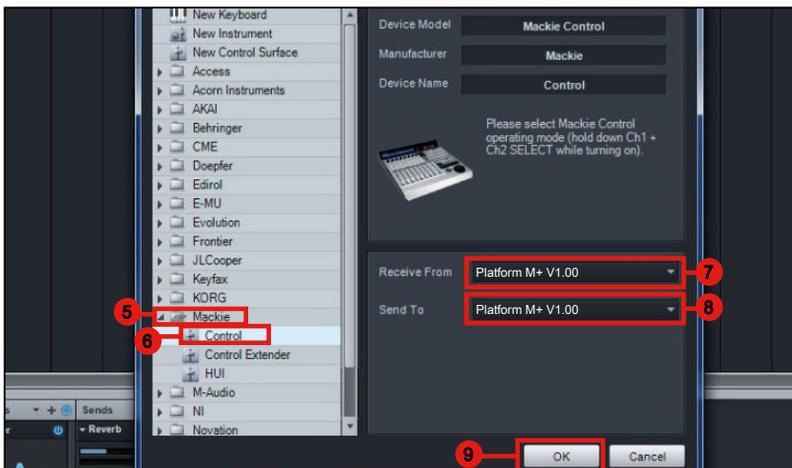
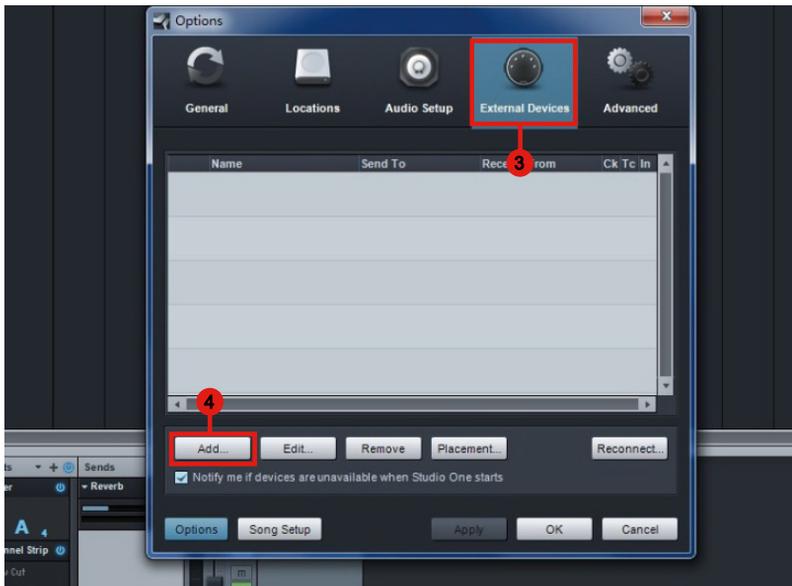
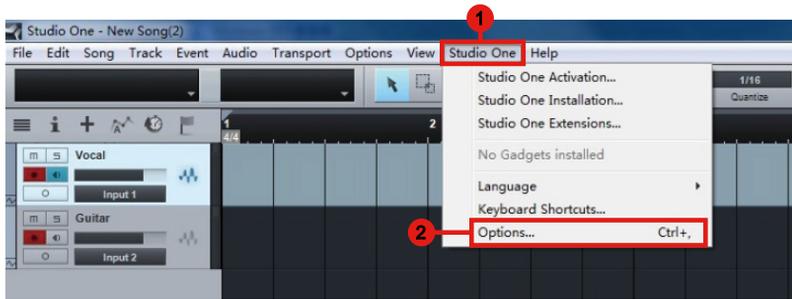
# Reason



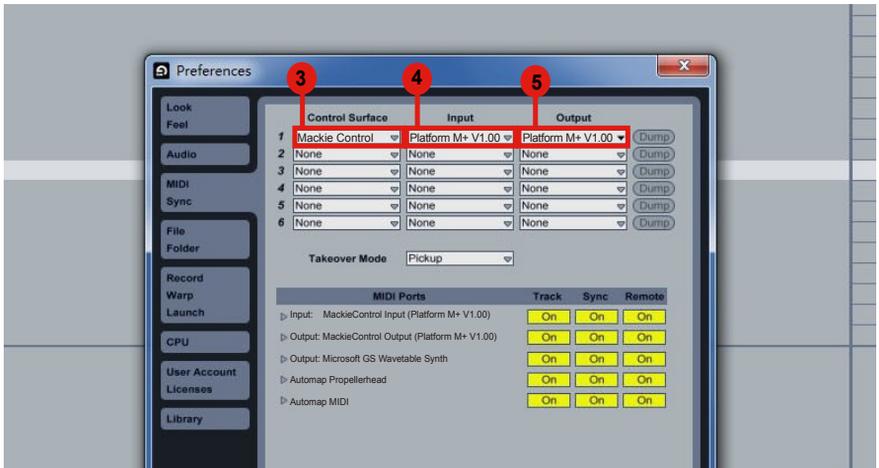
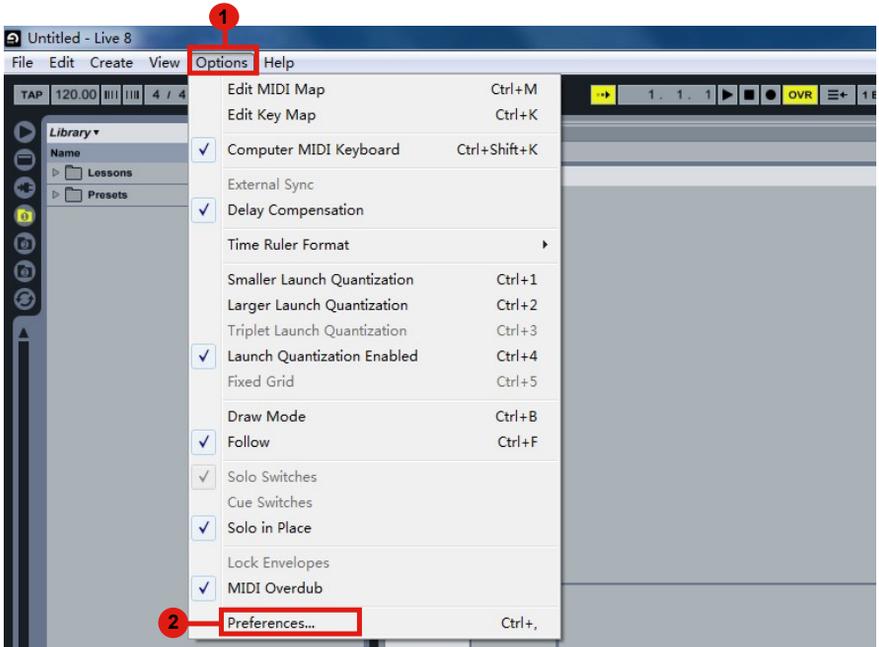
# Reaper



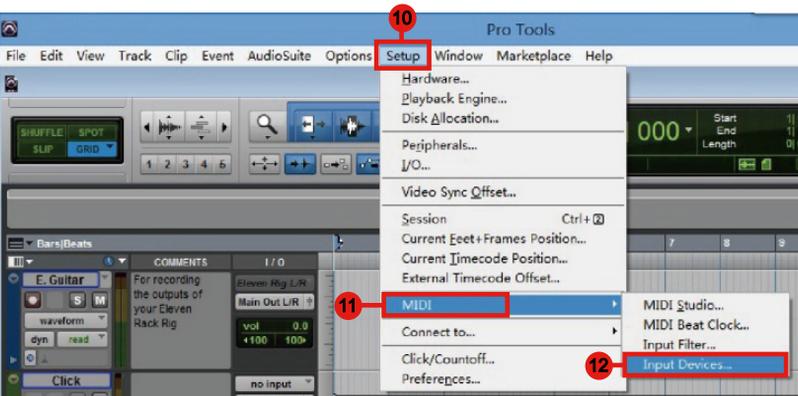
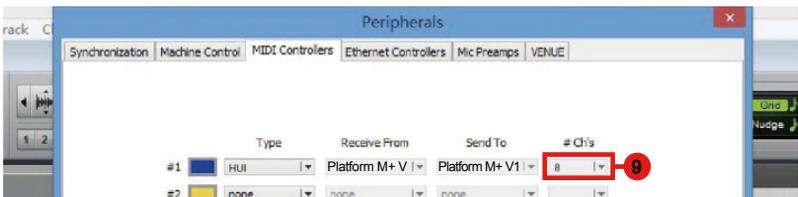
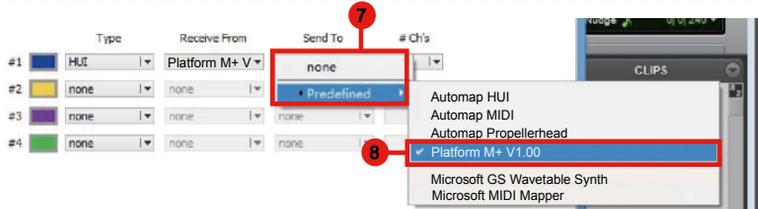
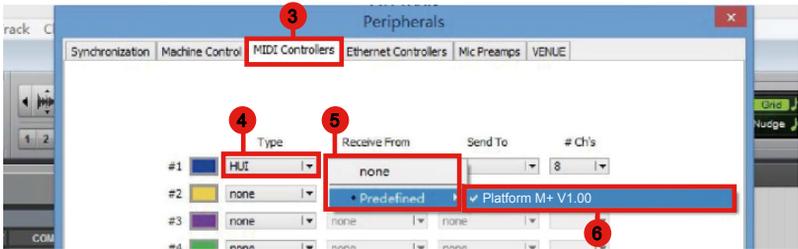
# Studio One

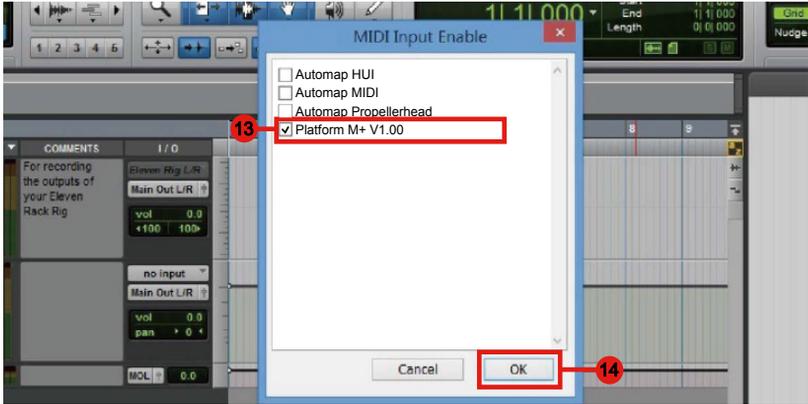


# Ableton Live

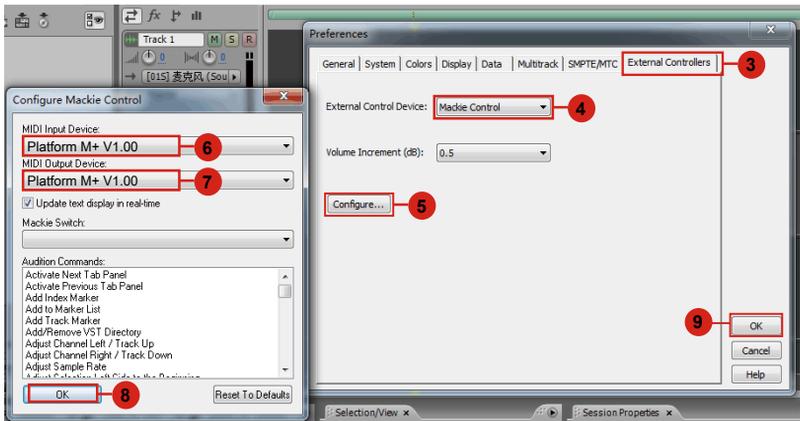
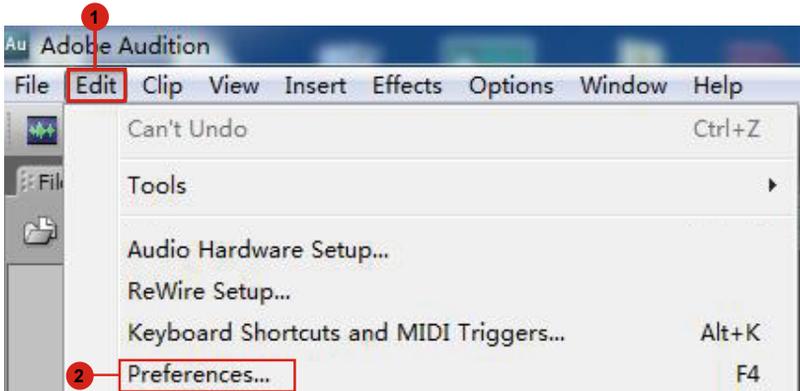


# Pro Tools

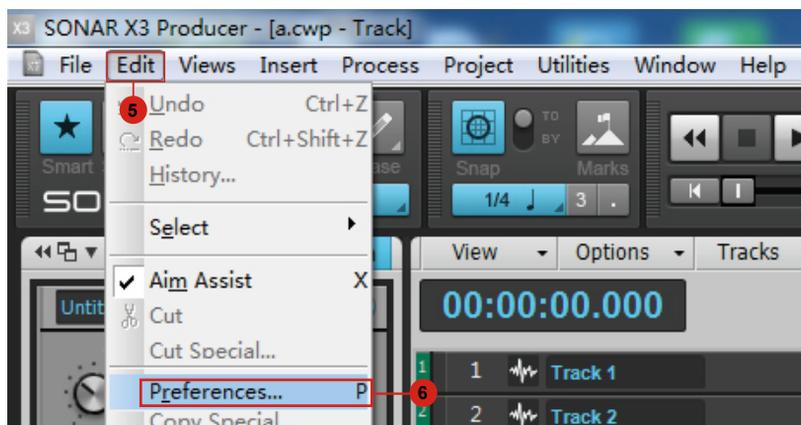
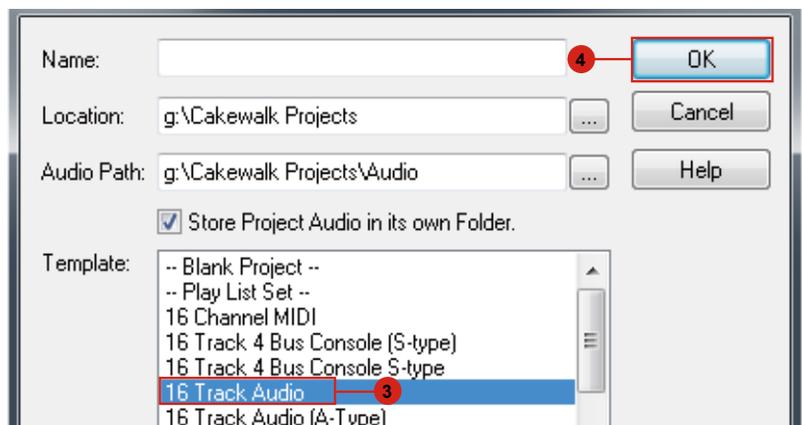
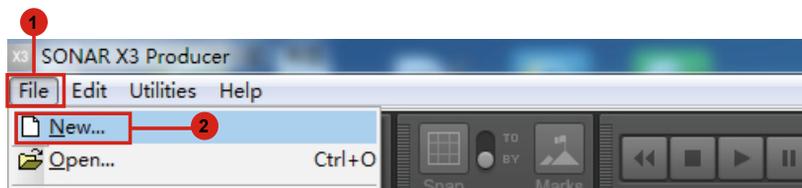


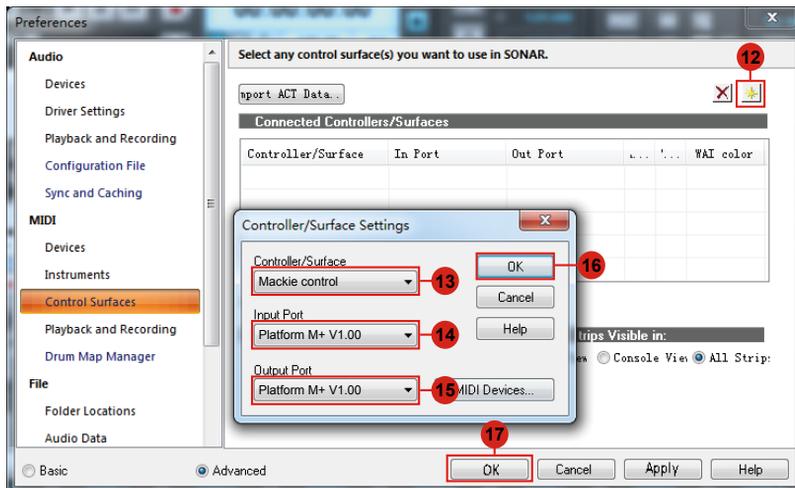
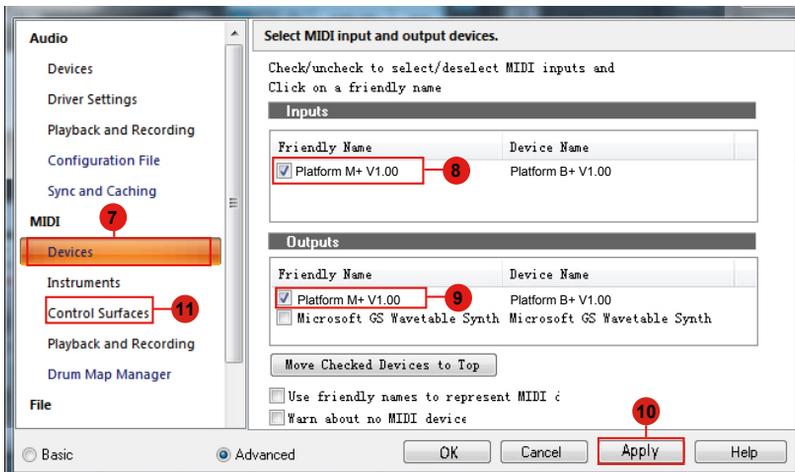


## Audition



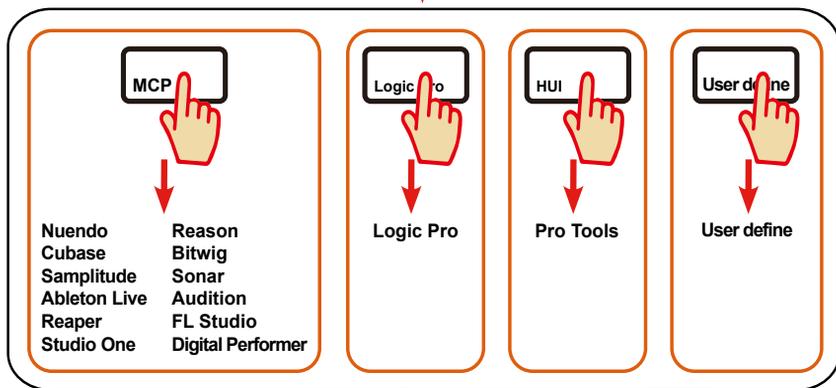
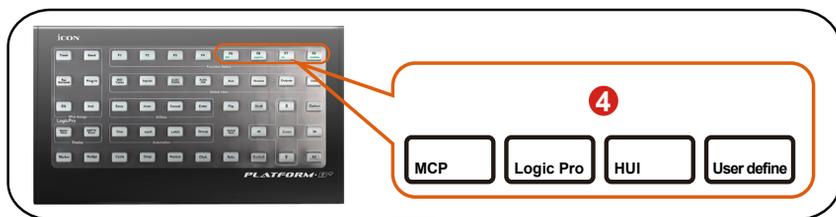
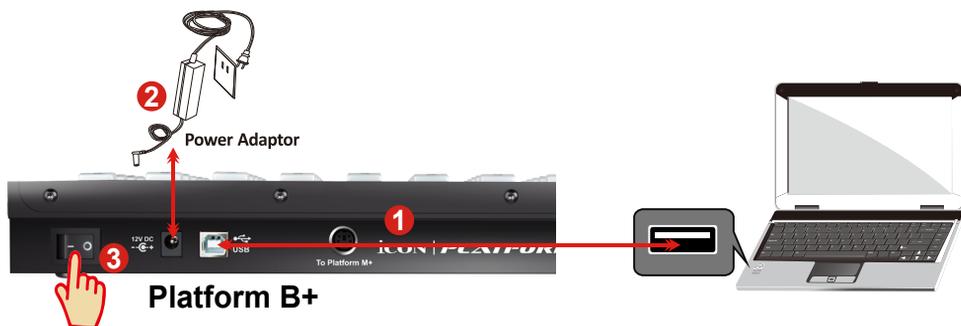
# Sonar





# 使用法 (スタンドアロン)

## Platform B+ コントローラの接続



### 1 USB ポートを通じて Mac/PC に Platform B+ を接続する

お手持ちの Mac/PC で USB ポートを選び、USB ケーブルの幅広 (平ら) な端を差し込んでください。Platform B+ に、ケーブルのもう一方の端を差し込んでください。Mac/PC は自動的に新しいハードウェアを検出し、画面に使用可能になったことが表示されます。

## 4 Platform B+ で DAW を選択する

使用している DAW に応じて DAW ボタンを押して、DAW モードを選択します。

MCP	LogicPro	HUI	UserDefine
1. Nuendo/Cubase	Logic Pro	ProTools	User self mapping with iMap
2. Digital Performer			
3. FL Studio			
4. SamplitudePro			
5. Reaper			
6. Studio One			
7. Bitwig			
8. Reasons			
9. Sonar			
10. Audition			
11. Ableton Live			

( **注意** : Platform B+ は最後に選択された DAW モードを記憶し、スイッチを入れてから数秒後に同じモードを再入力します。( すなわち、最後に使用したモードを再使用する場合には、DAW モードを選択する必要はありません。 )

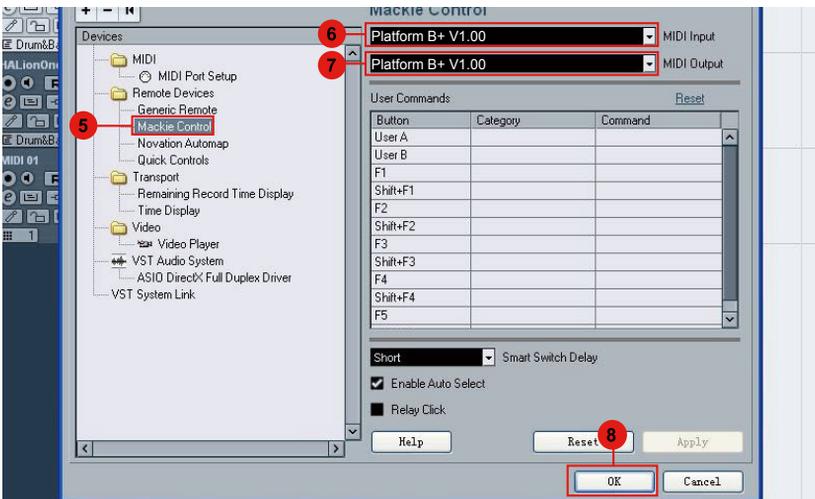
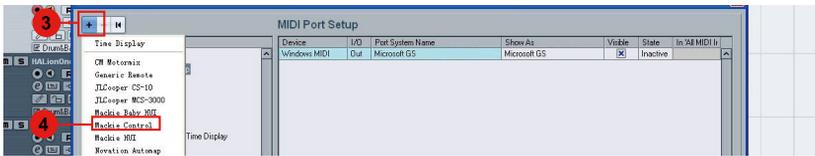
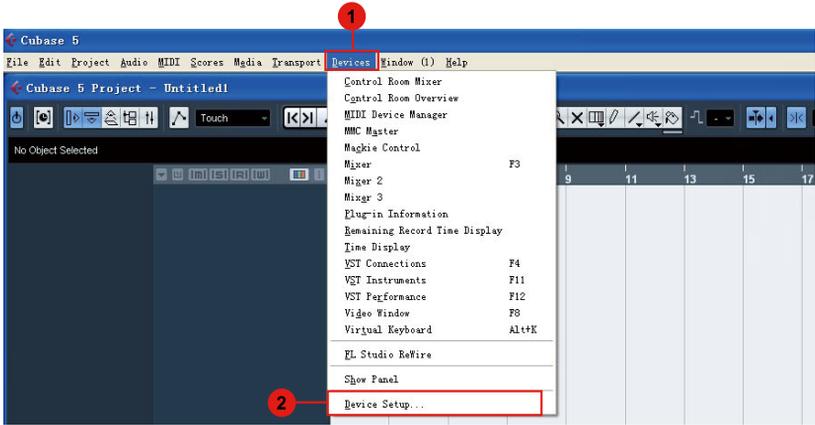
## 5. DAW のセットアップ

Platform B には、Mackie Control、LogicPro と HUI プロトコルが内蔵されています。そのため DAW でデバイスを設定する際に起こり得るトラブルを避けることができます。お使いのソフトウェアの「MIDI コントローラー」に「Mackie Control」または「HUI」デバイスを追加します。Mackie Control、LogicPro または HUI デバイスを追加したら、お使いの DAW の MIDI 入出力デバイスとして Platform B+ コントローラーを選択します。

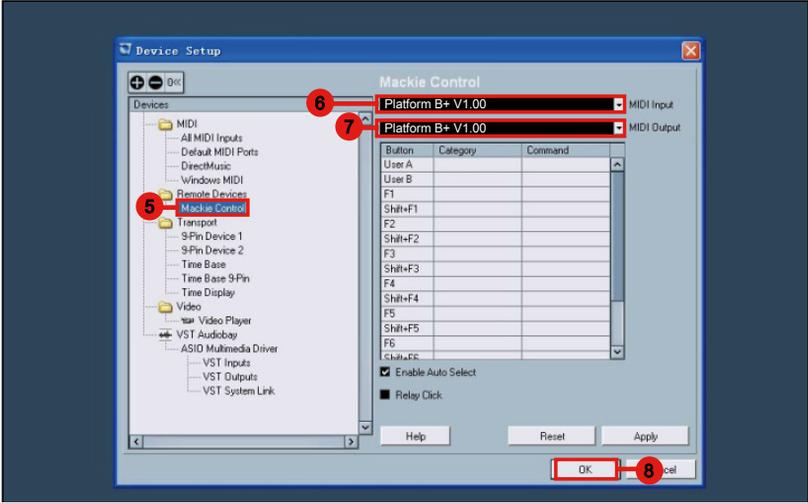
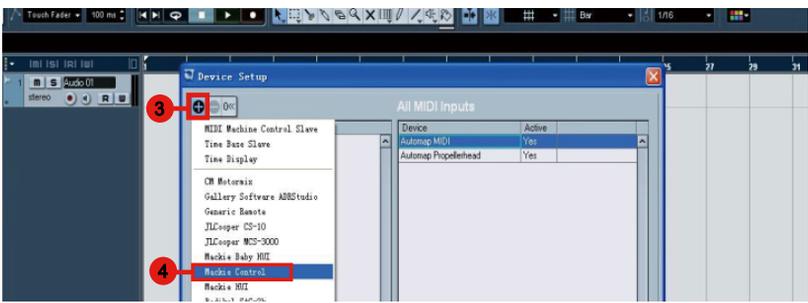
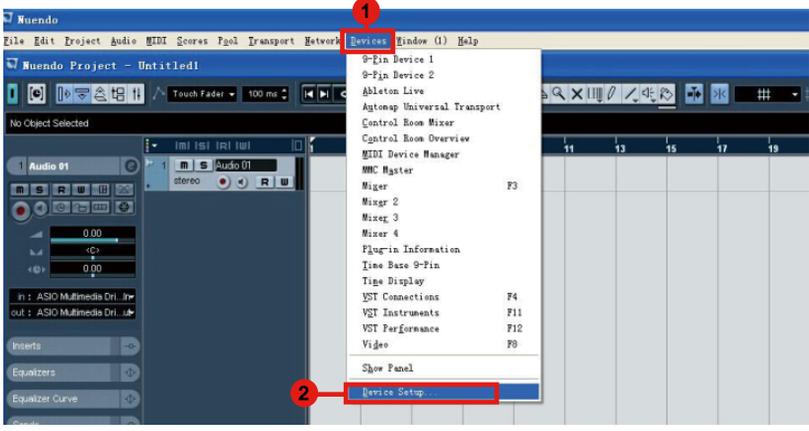
( **ヒント** : 当社のウェブサイト ([www.iconproaudio.com](http://www.iconproaudio.com)) もご覧ください。また、各コントローラー (Platform B+) 製品ページの「Setup デモ」セクションには、種々の DAW の設定法を示した図が記載されています。

Setup デモリストに掲載されていない DAW に関しては、お使いのソフトウェアのユーザーマニュアルでハードウェアの設定を参照してください。)

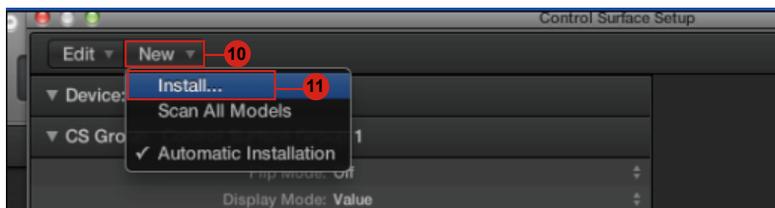
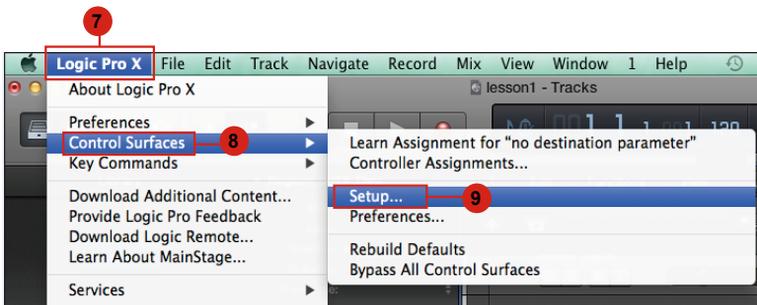
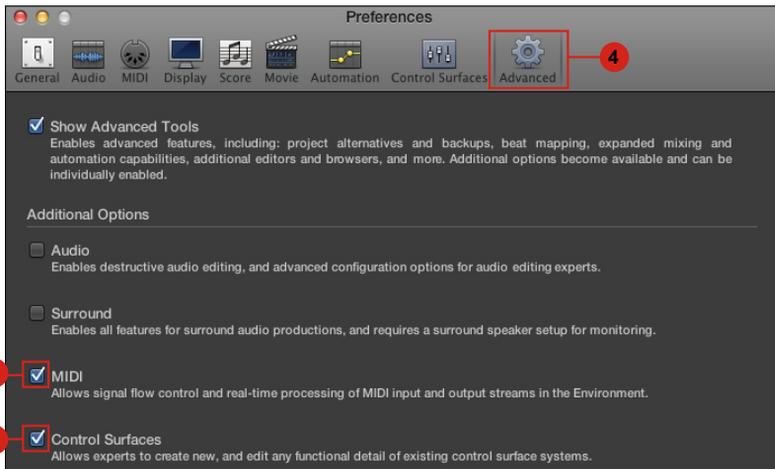
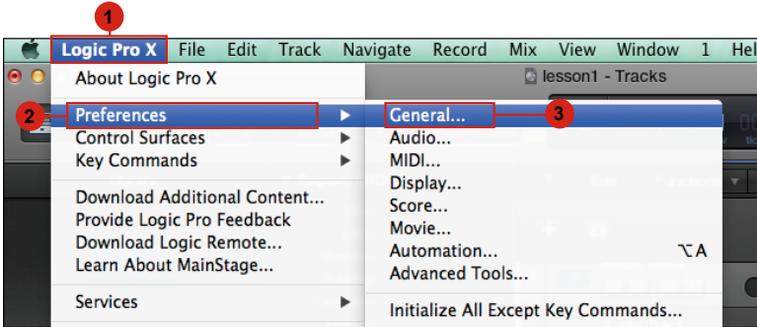
# Cubase

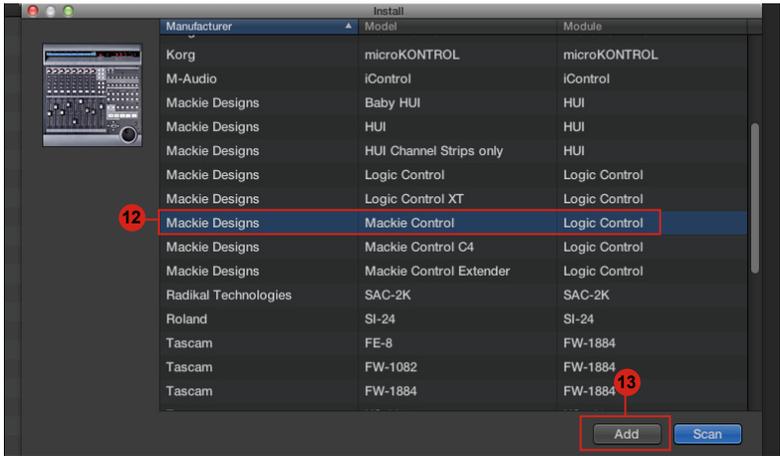


# Nuendo

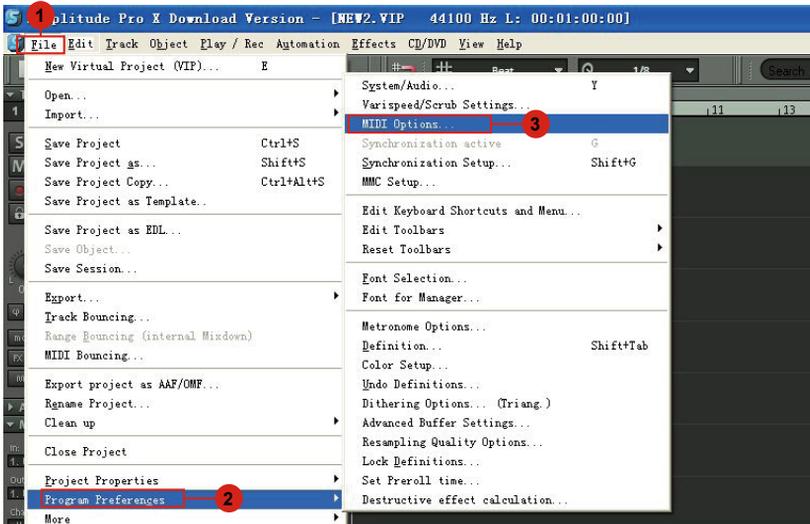


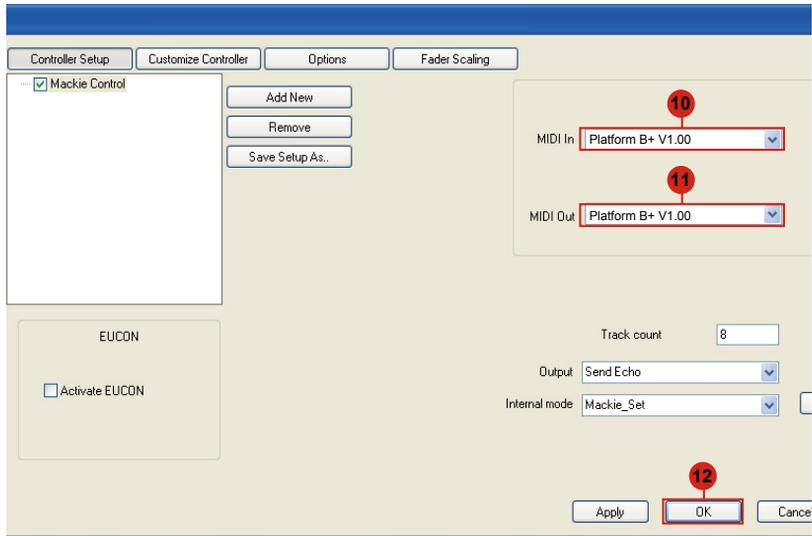
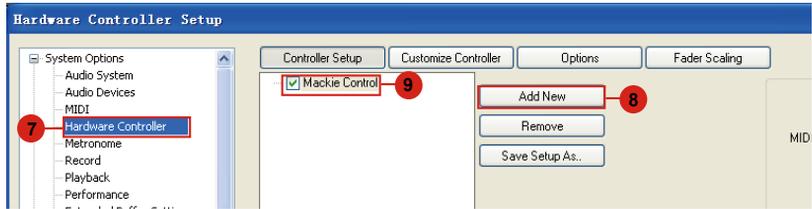
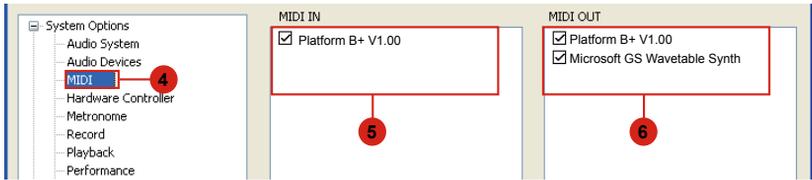
# Logic Pro

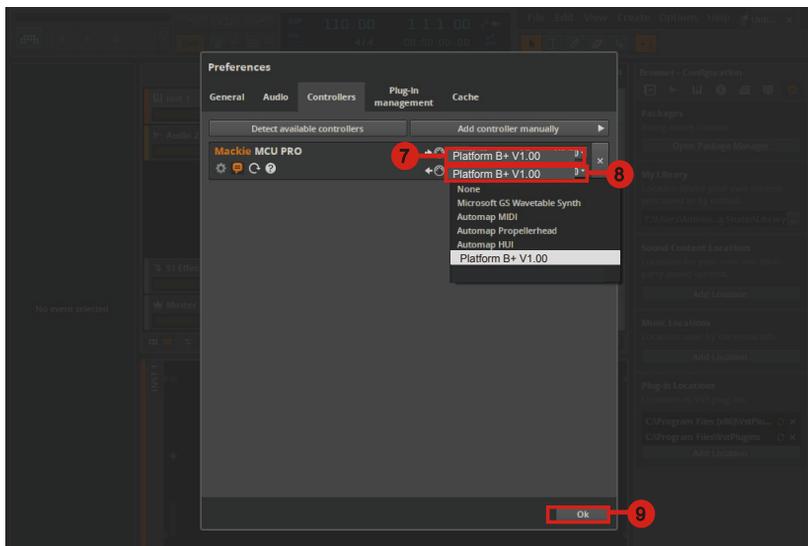
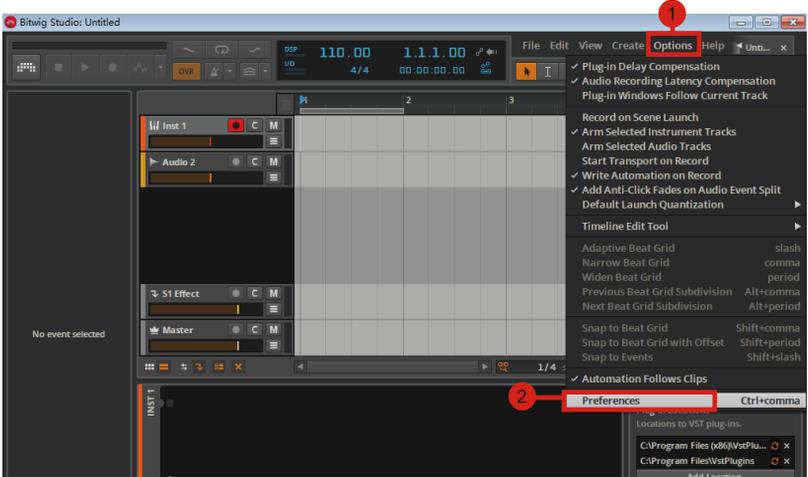




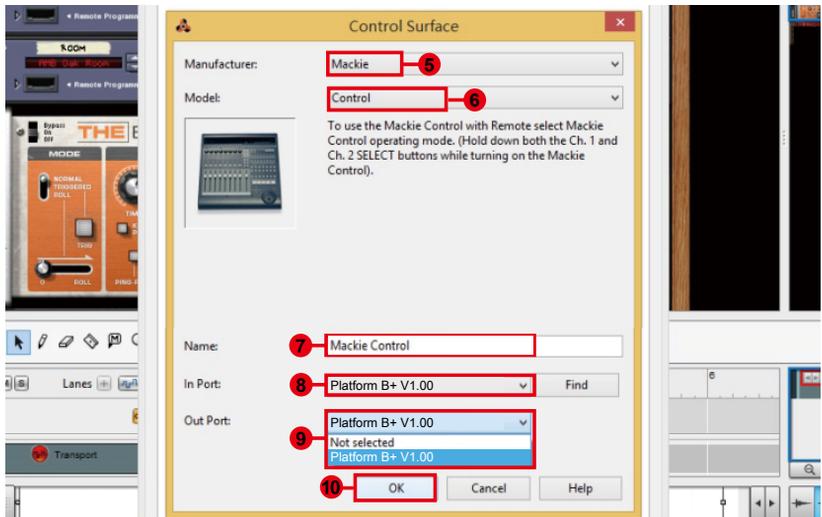
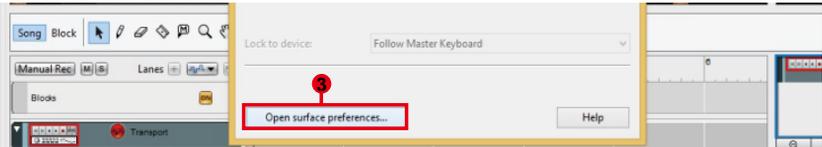
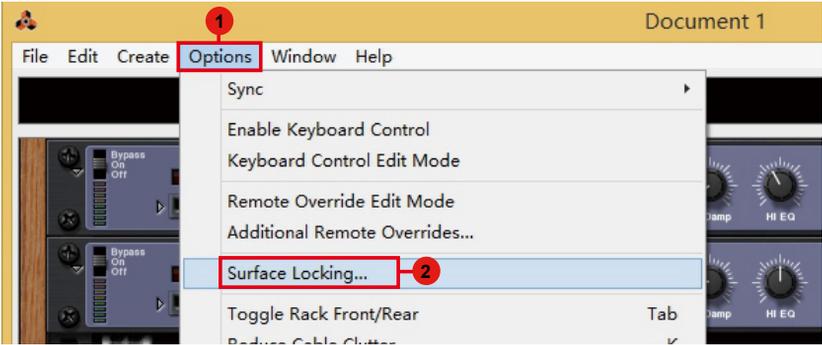
## Samplitude





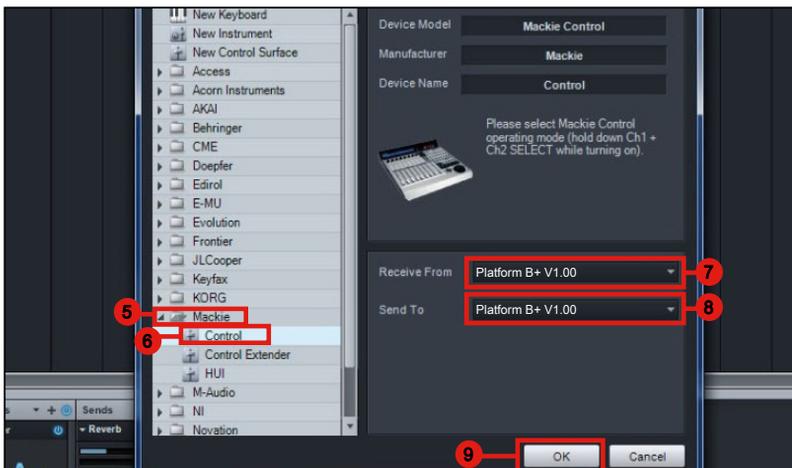
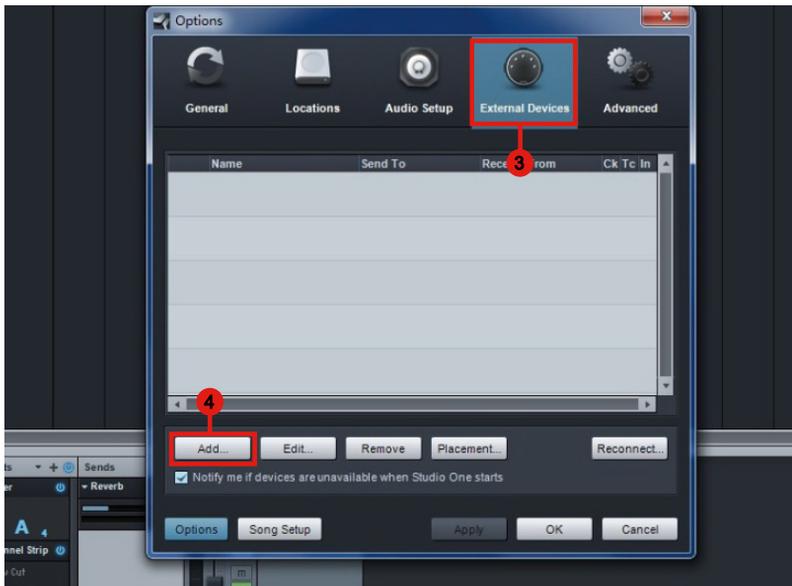
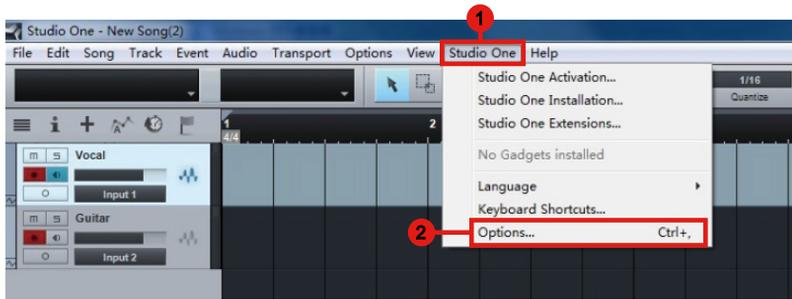


# Reason

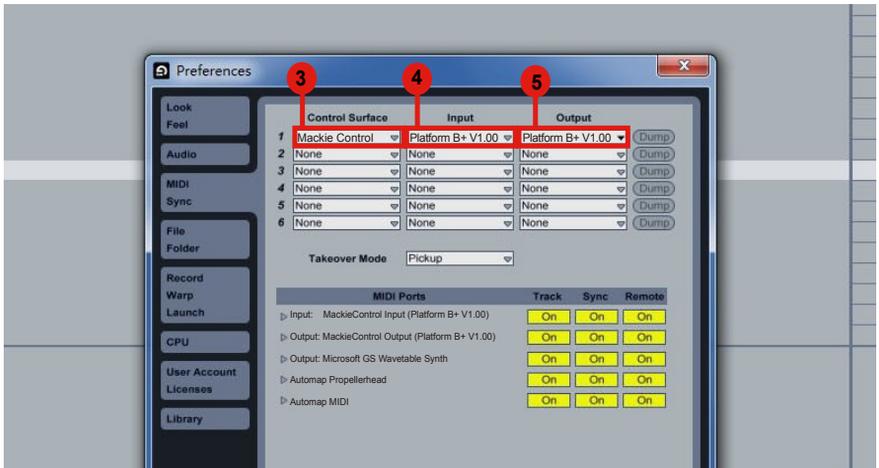
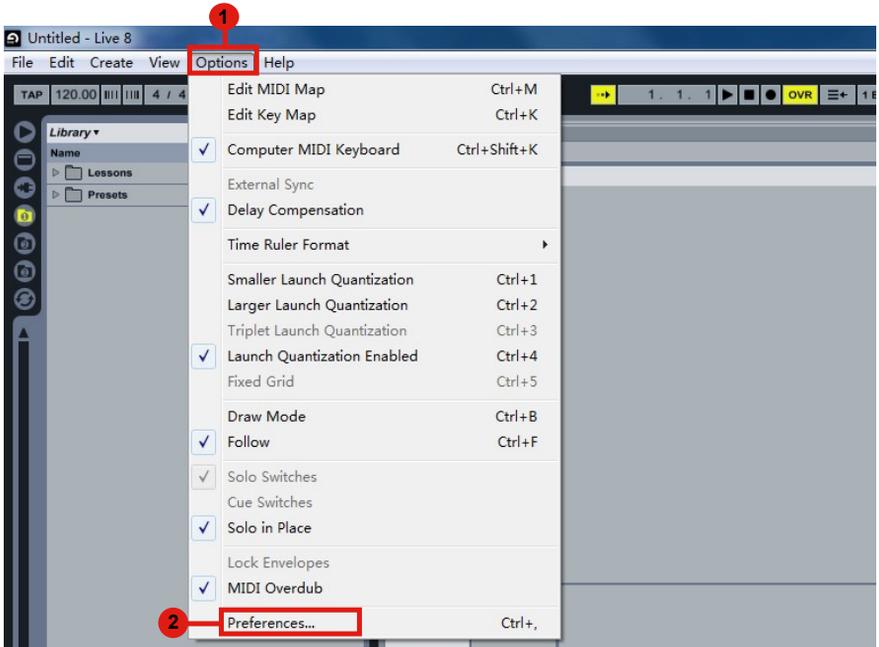




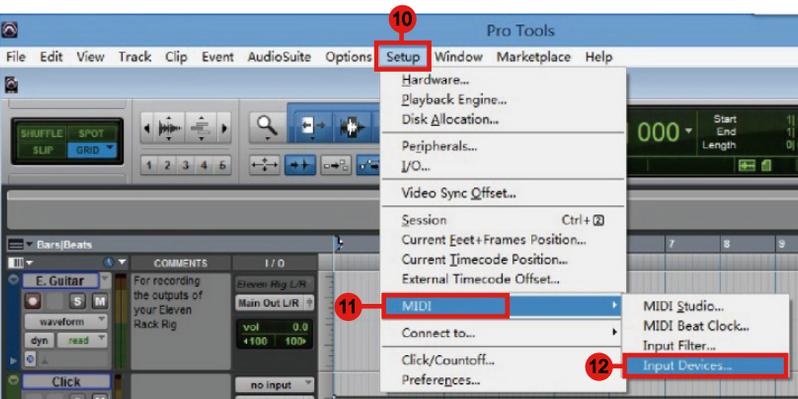
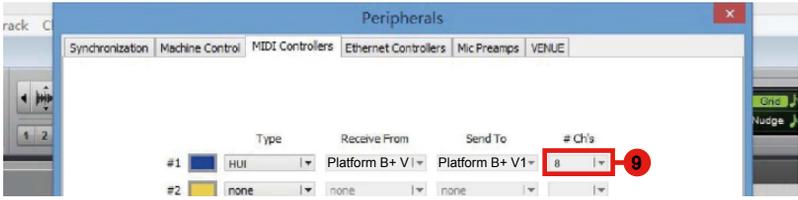
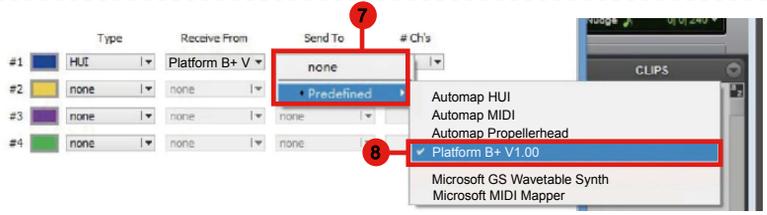
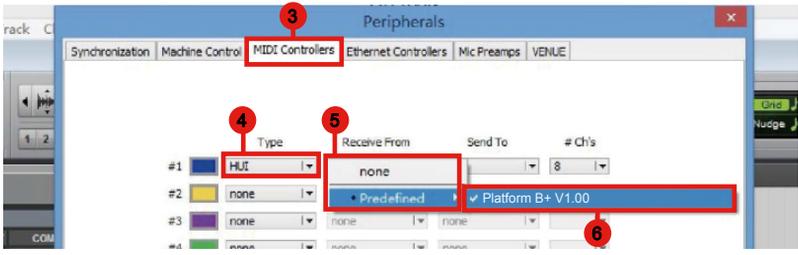
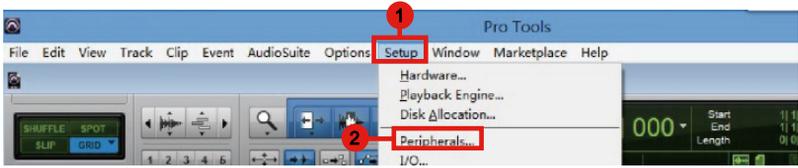
# Studio One

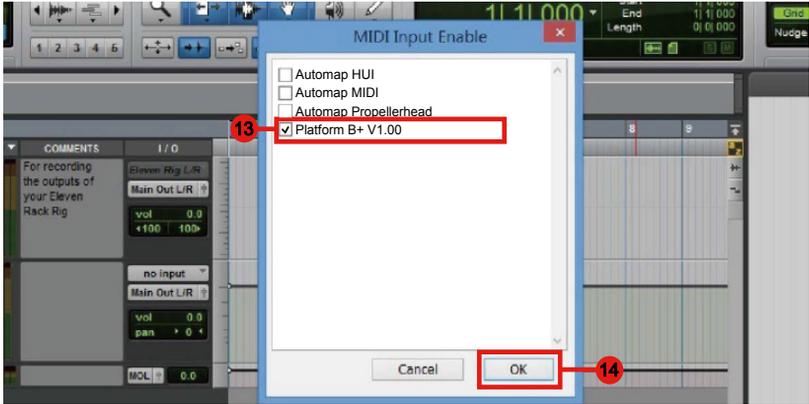


# Ableton Live

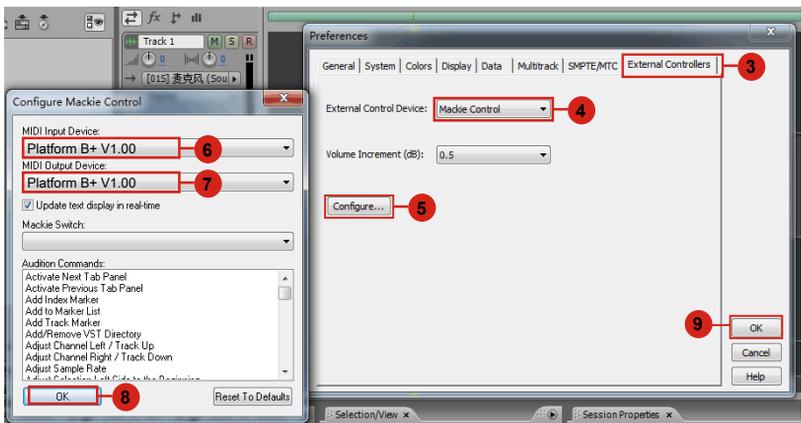
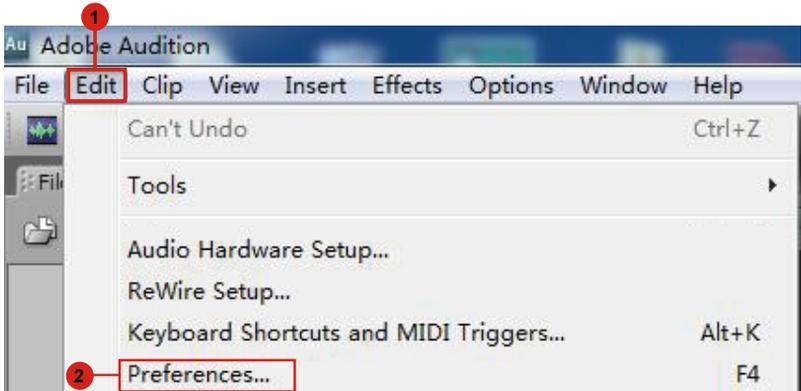


# Pro Tools

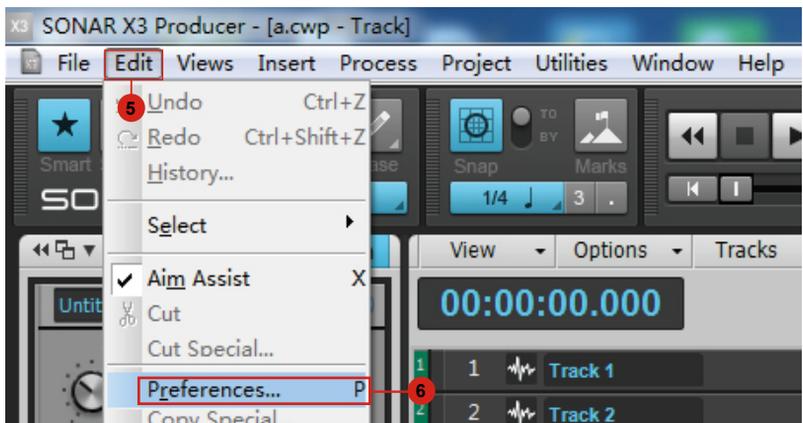
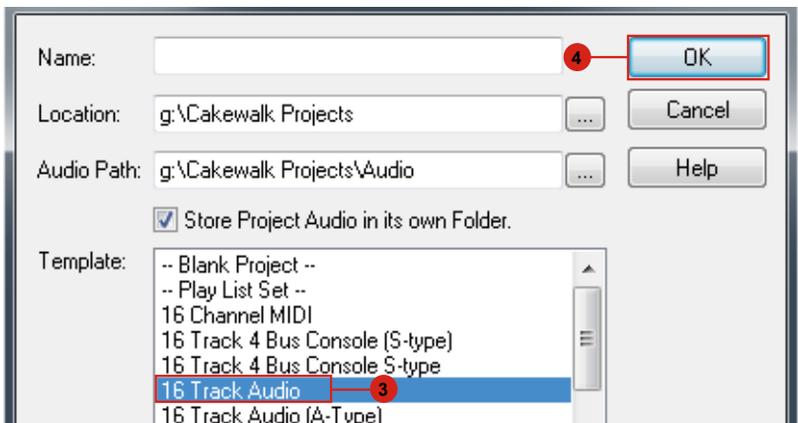
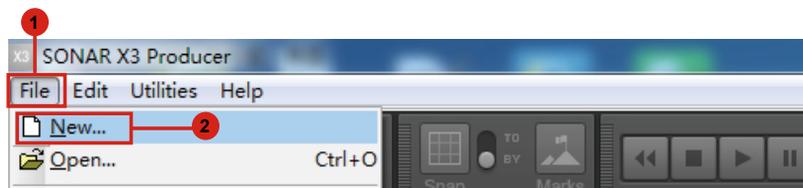


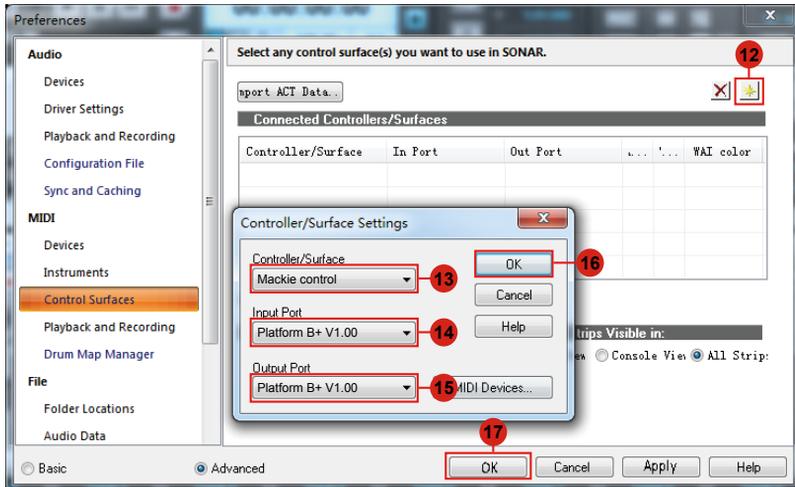
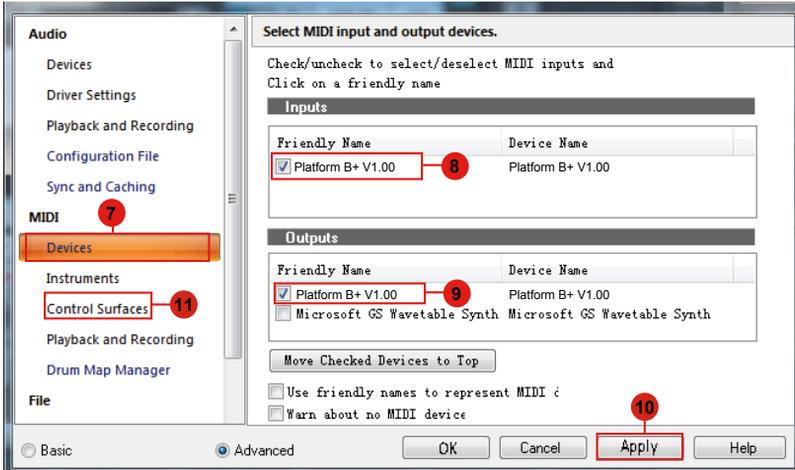


## Audition



# Sonar





# www.iconproaudio.com の個人ユーザーページから、Windows ドライバをダウンロードします

ドライバファイルをダウンロードしたら、そのファイルをクリックしてインストールプロセスを開始します。



Platform B+  
Serial Number: M6HO2

Unregister  
this device

iMap for MacOS

Download The Latest

iMap for Windows

Download The Latest

iMap for MacOS

(FOR OLD OVERLAYS ONLY)

Download The Latest

iMap for Windows

(FOR OLD OVERLAYS ONLY)

Download The Latest

図 1

## 1. Mac OS X に iMap™ をインストールする

Mac OS X をご利用の場合は、以下の手順で iMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

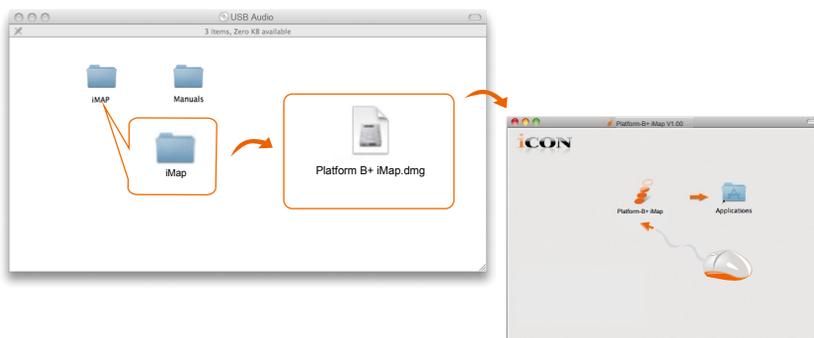


図 2

**ヒント:** 「Applications」フォルダに「Platform B+iMap」アイコンを「ドラッグ・アンド・ドロップ」すると、お使いの Mac のデスクトップに「iMap」ショートカットが作成されます。

# Windows に iMap™ をインストールする

Windows をご利用の場合は、以下の手順で iMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

1. コンピューターの電源を入れます。
2. **www.iconproaudio.com の個人ユーザーページから、Windows ドライバをダウンロードします**  
ドライバファイルをダウンロードしたら、そのファイルをクリックしてインストールプロセスを開始します

### 3. インストール先を選択します。

既定のインストール先のまま、あるいはお好のインストール先を選択してから「次へ」をクリックします。



図 3

### 4. ショートカットを選択します。

iMap™ のショートカットを作成したいスタートメニュー・フォルダを選択します。「次へ」をクリックして続行します。

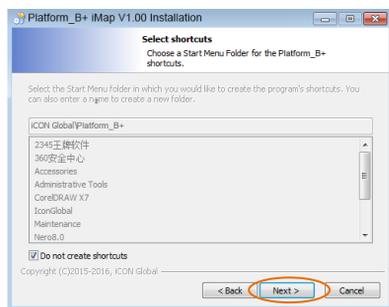


図 4

## 5. デスクトップにショートカット・アイコンを作成します。

iMap™ のショートカット・アイコンをデスクトップに作成したくない場合は、チェックボックスのチェックを外してください。それ以外の場合は、そのまま「次へ」をクリックしてください。



図 5

## 6. iMap™ のインストールが開始されます。

これで iMap™ のインストールが開始されます。インストールが完了するまでお待ちください。完了したら「次へ」をクリックして続行します。



図 6

## 7. iMAP ソフトウェアを起動するデスクトップ上の iMAP ログをクリックしてください。



図 7

# iMap™ による DAW モードの割り当て (Mackie Control/HUI) または MIDI 機能の定義

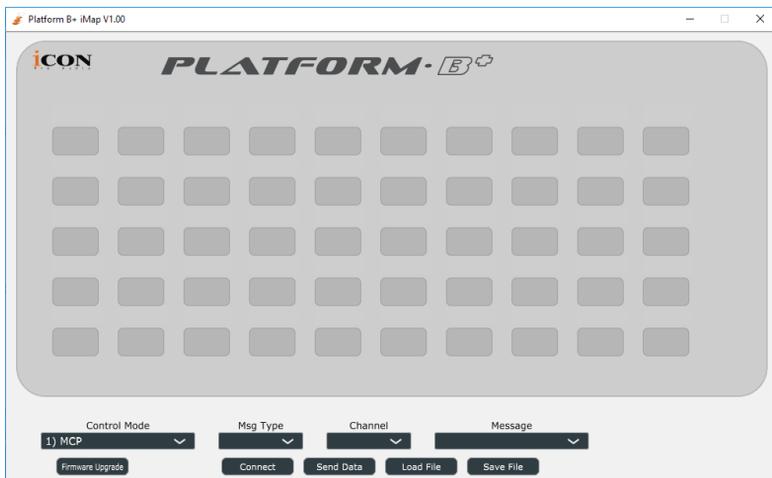
Platform B+ の設定方法は 2 つあります。一般に、使用する DAW に応じて Mackie Control//LogicPro/HUI プロトコルで予めマッピングされた DAW モードに、デバイスを設定するのが簡単かつ迅速な方法です。デバイスには、以下のような DAW Mackie/LogicPro/HUI プロトコルが内蔵されています：

MCP	LogicPro	HUI	UserDefine
1. Nuendo/Cubase	Logic Pro	ProTools	User self mapping with iMap
2. Digital Performer			
3. FL Studio			
4. SamplitudePro			
5. Reaper			
6. Studio One			
7. Bitwig			
8. Reasons			
9. Sonar			
10. Audition			
11. Ableton Live			

## ユーザー定義を選択

あるいは、iMap 機能のプルダウンメニューにあるご自分の MIDI メッセージを使って、Platform B+ に各制御エレメントを定義することができます。ただし、DAW の MIDI 構造を十分に理解していないと、設定が非常に困難になる可能性があります。当社では、最も一般的なユーザーの基本設定に応じてプログラムされ、ユーザーのニーズに適していると思われるプレマッピングされた DAW モードの使用を強くお勧めしています。

# iMap™ を使った DAW モード (Mackie control/LogicPro/HUI) の割り当て



## iMap™ Platform B+ ソフトウェア・パネル

DAW モードの設定を開始するには、iMap を使って Platform B+ を接続します。以下の手順に従ってください：

1. Platform B+ をお使いの Mac/PC に接続します。
2. iMap を起動して「Connect Device」をクリックします。

**注意：**ご利用の Platform B+ がコンピューター (Mac/PC) に接続されていない場合、「MIDI 入力デバイスがありません」というメッセージが表示されますので、Platform B+ を USB ポートでコンピューター (Mac/PC) に接続してください。

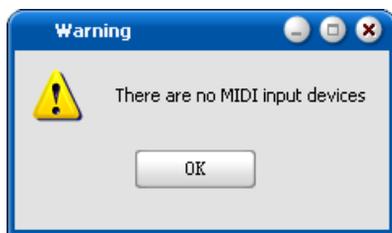
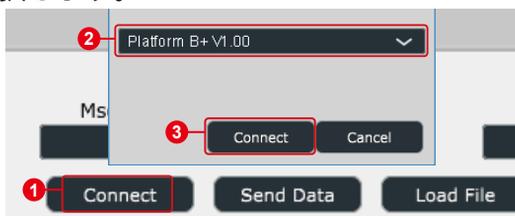


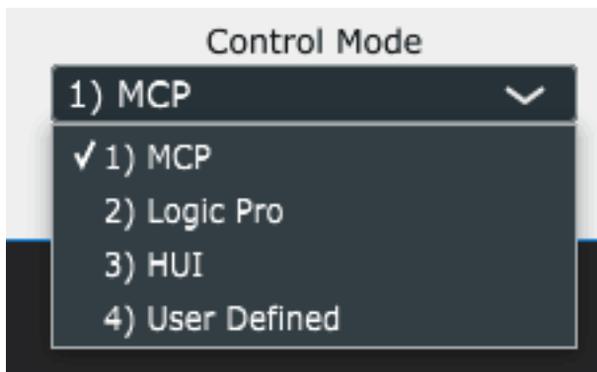
図 8

3. ポップアップメニューから、MIDI 出力デバイスとして「Platform B+」を選択します。



4. お使いの DAW に応じて、「モード」プルダウンメニューから DAW Mackie/HUI プロトコルモードを選択します。異なる DAW モードは以下のリストをご覧ください：

1. MCP
2. LogicPro
3. HUI

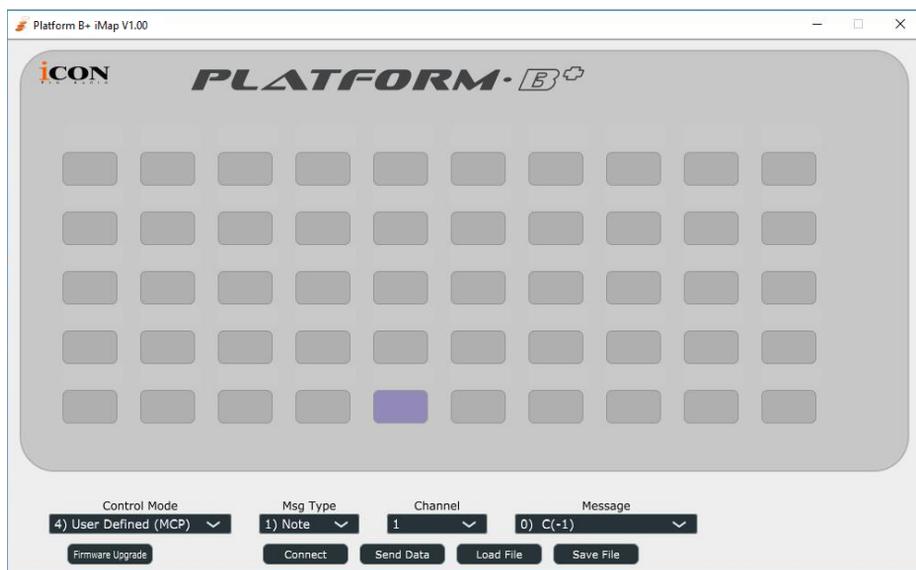


**ヒント：**DAW モードの選択には、iMap の代わりにハードウェアを使用することもできます。指示については P.39 を参照してください。

5. すべての設定を作成し終わったら「Send Data」をクリックします。
6. iMap を閉じます。

( **注意：** PlatformB+ を PlatformM+ と共に使用している場合は、セットアップ後に USB 接続を切ってください )

# iMap™ を使用したユーザー定義モードでのMIDIメッセージの割り当て



## iMap™ Platform B+ ソフトウェア・パネル

「User-Defined Mode」モードの設定を開始するには、iMapを使ってPlatform B+を接続します。以下の手順に従ってください：

1. Platform B+ をお使いの Mac/PC に接続します。
2. iMap を起動して「Connect Device」をクリックします。

**注意：**ご利用の Platform B+ がコンピューター（Mac/PC）に接続されていない場合、「MIDI 入力デバイスがありません」というメッセージが表示されますので、Platform B+ を USB ポートでコンピューター（Mac/PC）に接続してください。

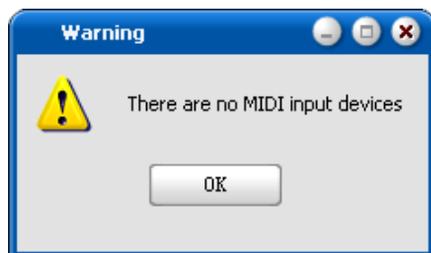
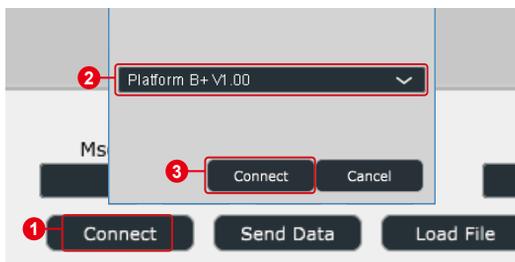
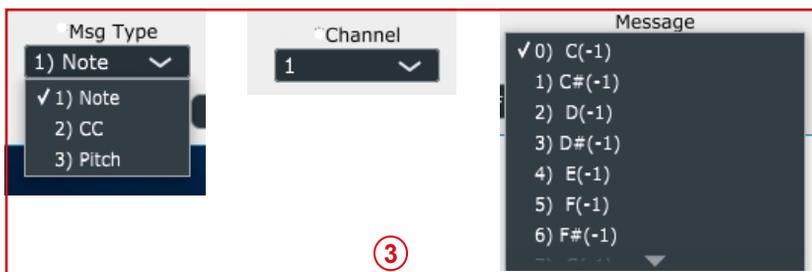
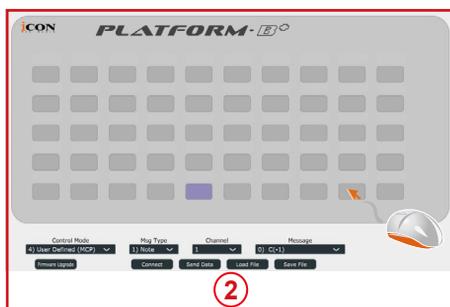
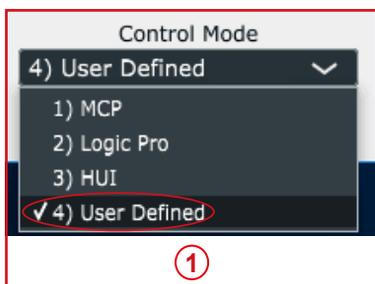


図 9

3. ポップアップメニューから、「MIDI 出力デバイスとして「Platform B+」を選択します。

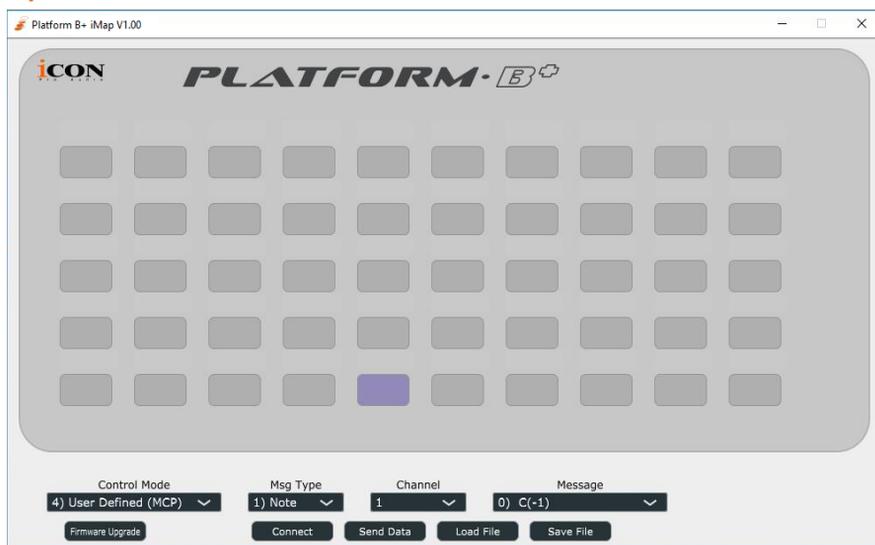


4. ① 「ユーザー定義」モードを選択します。② 制御エレメントを選択したら、.ユーザー定義モードの各制御エレメント設定については、下記をご覧ください。
5. すべての設定を作成し終わったら「Send Data」をクリックします。
6. iMap を閉じます。



# iMap™ を使用したユーザー定義モードでの MIDI メッセージの割り当て

## iMap™ Platform B+ ソフトウェア・パネル

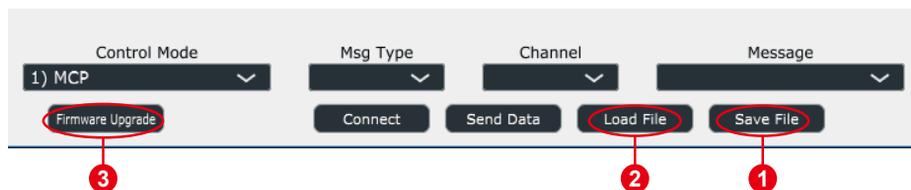


iMap を使用して各ボタンに異なる機能を再び割り当てることができます。以下の手順に従って割り当てを行ってください。

1. USB 接続を通じて PlatformB+ を PC/Mac に直接接続します。
2. iMap ソフトウェアを起動します。
3. 「接続」ボタンをクリックし、「PlatformB+ V1.00」を選択し、「OK」をクリックします。
4. 割り当てを行うには、ボタンをクリックします。ボタンが青色に変わります。
5. 使用している DAW に応じて「制御モード」を選択します。
6. 「機能」ドロップダウン・メニューから機能を選択します。
7. 手順 4 と 6 を繰り返して、他のすべてのボタンに機能を割り当てます。
8. 割り当てが完了したら、「データ送信」ボタンをクリックします。

異なる制御モードの機能リストについては、付録を参照してください。

# iMap™ のその他の機能



## 1. 「ファイルの保存」ボタン

このボタンをクリックして、現在の Platform B+ の設定を保存します。保存ファイルの拡張子は「.Platform B+」です。

## 2. 「ファイルを開く」ボタン

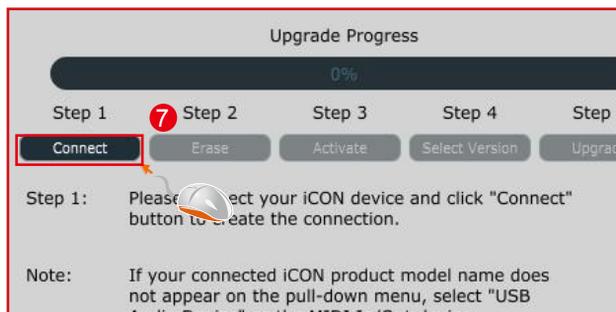
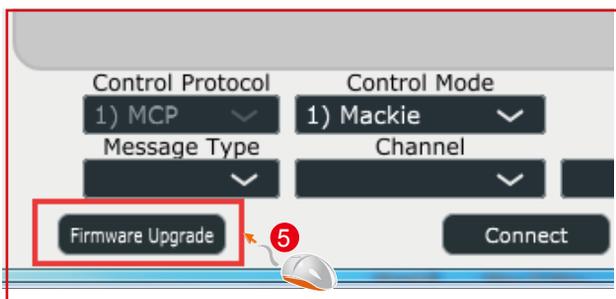
このボタンをクリックして、保存された Platform B+ の「.Platform B+」設定ファイルを開きます。

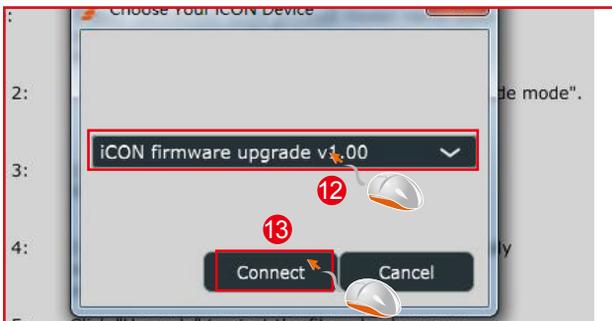
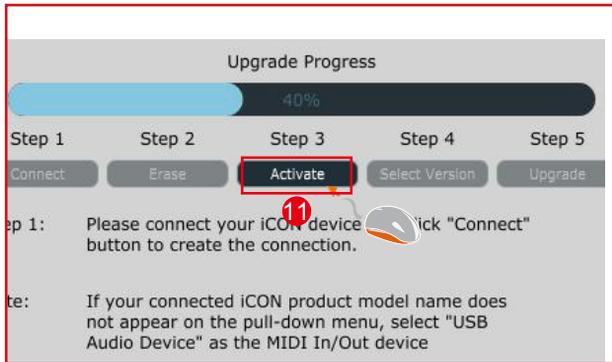
## 3. 「ファームウェア・アップグレード」ボタン

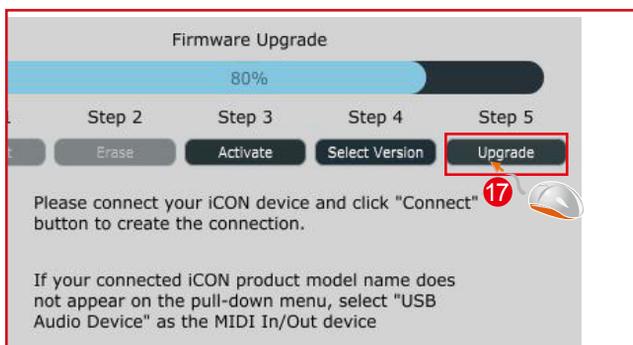
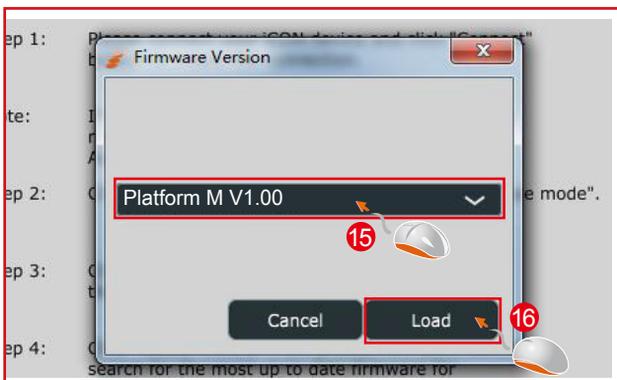
このボタンをクリックすると、Platform B+ のファームウェア・アップグレード・ウィンドウに進みます。ファームウェア・アップグレードの手順については、[63](#) ページをご覧ください。

# ファームウェアのアップグレード

## Platform B+ 機能ファームウェアアップロード手順







## デフォルト工場設定に戻す

Platform B+ 設定を出荷時の設定に復元するには、iMap を起動し、以下の手順に従って元の設定 (すなわち、変更前の設定) をデバイスにインポートします。

1. 付属の USB ケーブルを使って Platform B+ を接続し、iMap ソフトウェアを起動します。
2. 「MIDI Device」ボタンをクリックして、「Platform B+」を MIDI 入出力デバイスとして選択します。  
**注意:** プルダウンメニューに Platform B+ が表示されない場合は、USB オーディオを MIDI 入出力デバイスとして選択してください。
3. 「Send Data」をクリックして、Platform B+ に設定をアップロードします。
4. iMap を閉じてから、Platform B+ の電源を一度切って入れ直します。

# 製品仕様

接続端子:	コンピューター出力	USB コネクタ (標準)
	コンピューターへ	USB コネクタ (B タイプ)
電源供給:		12V/0.35A DC
消費電力:		2.0A or less
重量:		1.46kg (3.22lb)
寸法:		335(L) x 196(W) x 41(H)mm
		13.2"(L) x 7.7"(W) x 1.6"(H)

# 修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

以下のような情報、知識、ダウンロードについては、当社のオンラインヘルプセンター (<http://support.iconproaudio.com/hc/en-us>) でご確認ください

1. FAQ (よくあるご質問)
2. ダウンロード
3. 詳細情報
4. フォーラム

必要な情報のほとんどが、こちらのページに記載されています。お探しの情報が見つからない場合は、下のリンクからオンライン ACS (自動カスタマーサポート) でサポートチケットを作成してください。当社のテクニカルサポートチームがお手伝いいたします。

<http://support.iconproaudio.com/hc/en-us> にアクセスしてサインインし、チケットをお送りください。ただし、「Submit a ticket」をクリックするとサインインの必要はありません。

照会チケットをお送いただく、弊社サポートチームが、ICON ProAudio デバイスの問題をでき限り早く解決できるようにお手伝いいたします。

不良品を修理・交換のために返送する場合：

1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。
2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。
3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。
4. 弊社サービスサポートセンターまたは地区内の正規サービスセンターに本製品を送付してください。下のリンクから、当社のサービスセンターおよび販売店の所在地をご覧ください：

北米にお住まいの場合は、  
製品をこちらまで返送してください：

**ICON Service Centre**  
611 Potomac PL Ste 102  
Smyrna, 37167-5655 Tennessee.  
United States  
Tel.: +1 615 540 989

香港にお住まいの場合は、  
製品をこちらまで返送してください：

**ICON (Asia) Corp:**  
Unit F, 15/F., Fu Cheung Centre,  
No. 5-7 Wong Chuk Yueng  
Street, Fotan,  
Sha Tin, N.T., Hong Kong.

ヨーロッパにお住まいの場合は、  
製品をこちらまで返送してください：

**Sound Service**  
GmbH European  
Headquarter Moriz-Seeler-Straße  
3D-12489 Berlin  
Telephone: +49 (0)30 707 130-0  
Fax: +49 (0)30 707 130-189  
E-Mail: [info@sound-service.eu](mailto:info@sound-service.eu)

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト ([www.iconproaudio.com](http://www.iconproaudio.com)) をご覧ください。



<p>天猫官方旗舰店</p>  <p>天猫店iconproaudio旗舰店</p>	<p>抖音号</p>  <p>抖音iCON艾肯</p>	<p>哔哩哔哩</p>  <p>B站iCONProAudio 中国地区用户</p>	<p>微信公众号</p>  <p>微信号iCON-PRO</p>	<p>官方售后QQ</p>  <p>4006311312.114.qq.com</p>
--	--	--	---	--

<p>Twitter</p>  <p><a href="http://www.twitter.com/iconproaudio">www.twitter.com/iconproaudio</a></p>	<p>Instagram</p>  <p><a href="http://www.instagram.com/iconproaudio">www.instagram.com/iconproaudio</a></p>	<p>Facebook</p>  <p><a href="http://www.facebook.com/iconproaudio">www.facebook.com/iconproaudio</a></p>	<p>Youtube</p>  <p><a href="http://www.youtube.com/iconproaudio">www.youtube.com/iconproaudio</a></p>
--	--	---	--

<p>Website</p>  <p><a href="http://www.iconproaudio.com">www.iconproaudio.com</a></p>	<p>Support</p>  <p><a href="http://support.iconproaudio.com">support.iconproaudio.com</a></p>	<p>Dashboard</p>  <p><a href="http://iconproaudio.com/dashboard/">iconproaudio.com/dashboard/</a></p>
---	---	---

[www.iconproaudio.com](http://www.iconproaudio.com)